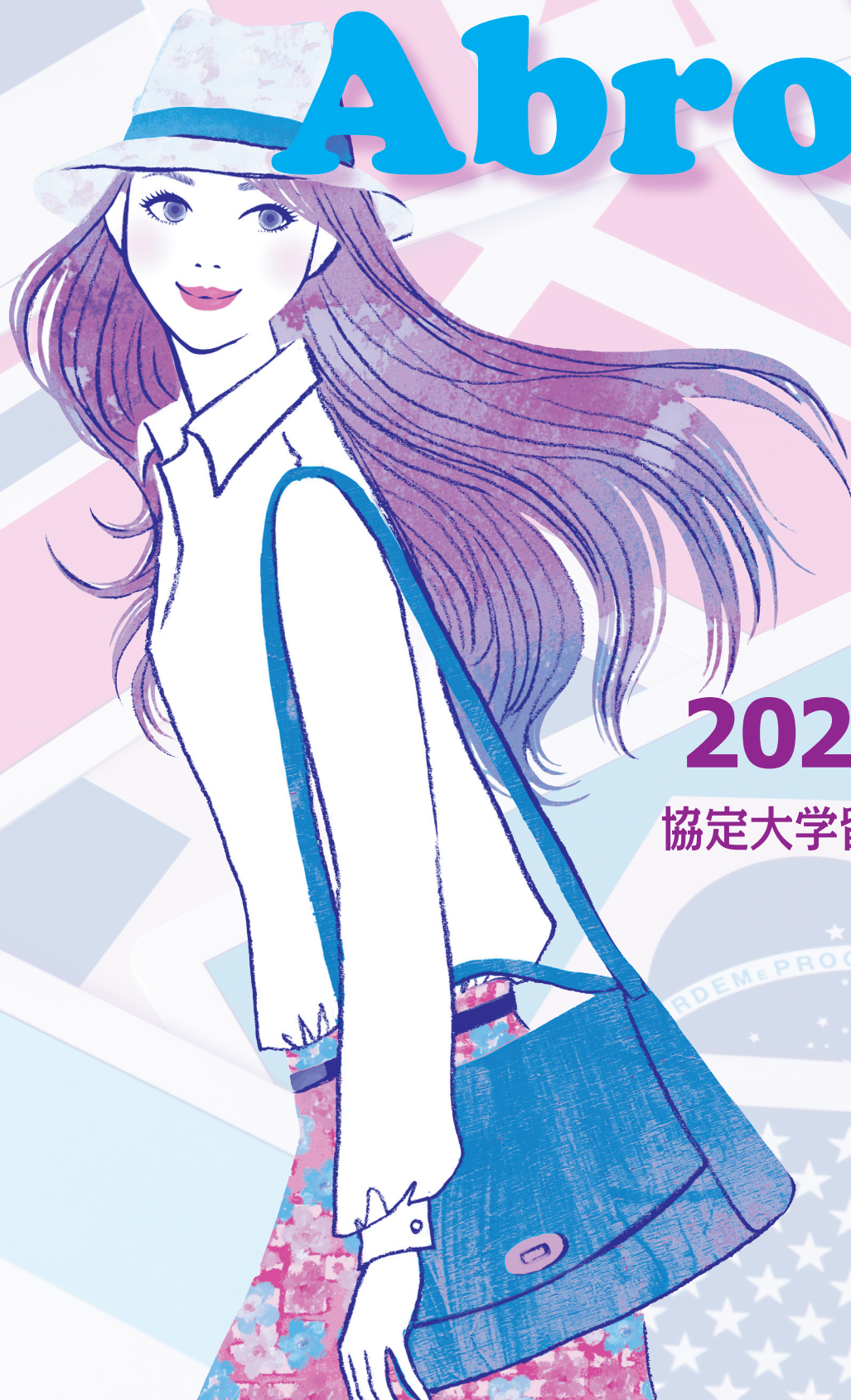


Study Abroad



2027 年度留学生
協定大学留学への手引き

目 次



第1章 海外留学を考える

1. 国際主義教育と海外留学	5
2. 海外留学の意義	5
3. 海外留学を決めるにあたって	6

第2章 同志社女子大学の留学制度

1. 留学制度の種類	9
2. セメスター語学留学	9
3. 認定留学	9
4. 国際教養留学	10
5. 海外研修	10
6. 休学留学	10
7. 留学制度の分類図	12

第3章 協定大学留学制度の概要と留意点

1. 協定大学留学制度の概要	15
2. 協定大学留学制度の流れ	17
3. 留学計画表をつくる	18
4. 卒業時期が延期となるケース	20
5. 留学と就職活動	21
6. 単位認定（科目の読み替え）	24
7. 教職課程科目	
英語英文学科学生対象	26
英語英文学科学生を除く学生対象	30
8. 留学にかかる費用	33
9. 留学期間中の奨学金	38
10. 留学を成功させるために	39

第4章 留学までのスケジュール

1. 留学までのスケジュール	43
2. 学内選考への出願	44
3. 学内選考	46

第5章 協定大学プログラム別の基準点と留学期間

英語圏	51
ドイツ	56
台湾	57
韓国	59
フィリピン	60
ベトナム	62
タイ	63
マレーシア	64

巻末添付資料

1. 協定大学留学関連規程

同志社女子大学留学規程	添1ー	1
同志社女子大学外国協定大学留学に関する内規	添1ー	2
外国大学留学に係る単位認定についての申し合せ	添1ー	2
協定大学への留学に係る学費の取り扱いについての申し合せ	添1ー	3
同志社女子大学中・長期留学に関する遵守事項	添1ー	4

2. 協定大学留学関連情報

派遣留学生数一覧表	添2ー	1～
	添2ー	7

留学体験レポート

2007年度以降に中・長期留学をした学生の体験報告書が
閲覧できます。

本学トップページ＞国際交流＞在学生の方はこちら
＞中・長期留学（学部）＞協定大学留学＞留学体験レポート



第1章 海外留学を考える

1. 国際主義教育と海外留学

同志社女子大学は、1876年10月24日に新島八重とアメリカ人宣教団体（アメリカン・ボードとウーマンズ・ボード）の尽力によってスタートした女子塾（KIOTO HOME）を前身とします。そして翌年4月21日、新島襄を校長に同志社女学校（当時の名称は同志社分校女紅場）として正式に開学しました。アメリカから帰国したばかりの新島は、アーモスト大学、そしてアンドーヴァー神学校などで学び、初めて欧米の高等教育機関から学位を取得した日本人でした。

また新島は、アメリカでの留学経験や岩倉使節団に随行して欧米の教育制度を視察する中で、ただ一国からの視点だけではなく、国際的視野にたって歴史や事象を俯瞰し、分析することのできる能力を養う教育の重要性を認識し、それを実践しようとしてしました。すなわち「国際主義教育」を目指したのです。そして、彼が同志社教育に託したこの想いは、「キリスト教主義」そして「リベラルアーツ教育」と三位一体の関係となって、今も本学教育の基本理念として、脈々と受け継がれています。

このように、本学の創設期以来受け継がれてきた「国際主義教育」は、グローバル化が進展する今の社会の中で、ますます重要性を増しています。すなわち、宗教や文化、言語や民族、あるいは社会制度の違いなどから生じる様々な価値観を認め、受容し、グローバルな視点から世界を見つめ共生の道筋を探ること、これが今ほど求められている時代はなかったでしょう。

海外留学は、このような「国際主義教育」の絶好の機会を与えてくれるはずです。ひとりでも多くの人が、本学の留学制度の意義を理解して積極的に活用し、本学が目指す「国際的視野に立って建設的に、かつ責任をもって生活し得る女性」（学則第1条）となることを期待しています。

2. 海外留学の意義

それでは、皆さんが目指している「海外留学」の意義は何でしょうか。それは、外国語を上達させたり、専攻分野をさらに深く研究したりすることにとどまりません。言語・風俗・習慣の違いだけではなく、気候や風土などの自然条件の違いも含めて、全く異なる環境の中で、学生生活を体験することだけでも大きな収穫となるでしょう。世界の文化に触れ、お互いの価値観の違いを認め合う学びを実践することで、日本国内にいた時には気づくことのなかった「国際社会における日本」を意識し、「世界市民」としての生き方について考えさせられる契機ともなるでしょう。

しかし一方で、留学が必ずしも楽しい生活や素晴らしい結果を保証するものではないことを肝に銘じておく必要もあります。また、留学すれば必ず語学が上達したり、満足のいく就職ができたりというわけではありません。さらに、外国生活の中での思わぬ病気や事故の可能性、文化・習慣・考え方の違いから生じる摩擦、何らかの犯罪に巻き込まれる危険性もあらかじめ想定する必要があります。

留学、特に若い間の留学は、その後の人生を変えうる大きな契機ともなり得ます。しかし、留学はただ『行ってみたい』というあこがれや熱意だけで実現できるものではありません。自分自身で留学の目的と将来の展望を明確にし、現実性のある計画を立て、十分な準備をする必要があります。そうすることによって初めて、深い経験と新しい世界への興味を喚起する重要な機会となるなど、留学で得た経験は皆さんをひとまわり大きくし、将来に向かって新たな希望と自信を与えてくれる絶好のチャンスになるといえます。同志社女子大学の海外留学制度が、皆さんにとって人生の大きなステップになることを期して止みません。

3. 海外留学を決めるにあたって

何事をするにも目的というものがあります。留学は学生時代における大きな出来事となります。何のために留学するのか、それをよく考えておく必要があります。海外へ行ってみたい、というのは大切な気持ちですが、せっかく留学するのであれば、それをどう活かすかを考えることこそが大切です。「まあ、とりあえず留学でもしてみよう」といった曖昧な態度では、結局「お金と時間とエネルギーのムダ遣い」に終わってしまうということになりかねません。

そこで、以下の問い掛けを参考にしながら、自分自身の留学について具体的に考えてみましょう。自分自身を、そして家族や周囲の人々を納得させられる答えが得られるように、よく考えてみてください。

また、本学の留学制度にはいくつかの種類があります（第2章参照）。それぞれ目的・内容が異なりますので、「自分にとって最もふさわしい留学制度はどれか」ということもよく考える必要があります。

（1）留学の目的・動機

- ☐何を勉強したいのですか？
- ☐自分で留学を決めましたか？

（2）帰国後の進路・目標

- ☐学んだことをどのように活かしていきたいと考えていますか？
- ☐帰国後の進路についてどう考えていますか？

（3）留学先・期間・制度

- ☐どの国・地域・大学に留学したいのですか？
- ☐それはなぜですか？
- ☐何年次に、どれ位の期間留学したいのですか？
- ☐それは、留学目的にふさわしい国・地域・大学と期間設定ですか？

（4）学力と語学力

- ☐留学に必要な学内成績（GPA）はありますか？
- ☐語学学習は進んでいますか？

（5）経済的裏付け

- ☐学費・生活費・渡航費などの必要経費を理解していますか？
- ☐必要な資金を準備できる見通しはありますか？
- ☐家族も留学に賛成し、経済的援助を受けることはできますか？

（6）性格・適応性

- ☐気分転換が早く、思い悩まない性格ですか？
- ☐積極的で、自立性があり、何事にも前向きに取り組む性格ですか？
- ☐明るく、社交的な性格ですか？
- ☐異なる生活・文化・習慣に適応できますか？
- ☐自分とは異なる考え方に耳を傾けることができますか？



第2章 同志社女子大学の 留学制度

1. 留学制度の種類

【留学の定義の変化と留学制度の多様化】

□留学とは元来、「よその土地、特に外国へ行って、比較的長期間にわたって学問や芸術・技術などを学ぶこと」を言います。文部科学省が定義する留学では、大学・高等教育機関レベルの履修を条件としている場合もあります。しかし近年、海外で学ぶ目的が非常に多様化してきました。このような変化を受けて、期間や学ぶ内容・レベルに関わりなく、教育機関で学ぶ場合を全て「留学」と呼ぶ場合もあるようです。このような「留学」の一般的な意味の変化にあわせて、本学の留学制度の種類も多様化しています。

□この『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引きー』では、協定大学留学制度全般の概要と留意点、そして「留学をしたい」と思い立ったときから、学内選考を受けるまでの流れを中心に説明をしていきます。

□まず本章では、協定大学留学制度以外の留学制度を概観します。「7. 留学制度の分類図」を参照し、多様な制度の中から、自分の留学目的や学生生活のスケジュールにあった制度を活用しましょう。

2. セメスター語学留学

【協定大学留学とセメスター語学留学の相違点】

□協定大学留学は、2年次以上の学生が1年または半年間、海外協定大学で主に正規科目を履修するプログラムであるのに対し、セメスター語学留学は、1・2年次の学生が半年間、英語の理解力と表現力を高めるとともに、現地での生活を通して両国相互の文化、社会、習慣などに対する理解を深めることを目的とした制度です。セメスター語学留学制度の詳細は、国際部発行の『国際交流ガイド』や本学の「国際交流」ウェブをご覧ください。

3. 認定留学

【協定大学留学と認定留学の相違点】

□認定留学制度は、海外の大学・高等教育機関（原則として協定大学を除く）の中から、学生自ら選択し本学が認定する学校に、正規留学する制度です。詳しくは、別冊の『スタディ・アブロードー認定留学への手引きー』をご覧ください。ここでは、協定大学留学制度と認定留学制度の同じ点、違う点を説明します。

同じ点

- (1) 対象年次は、2年次生以上
- (2) 留学期間は、1セメスターまたは1年（2セメスター）
- (3) 留学先で修得した単位は、40単位を上限として本学の卒業単位として認定（1セメスターの場合は30単位を上限）
- (4) 留学期間は、本学の在学年数に算入
- (5) 本学所定の学費を納入

違う点

	協定大学留学	認定留学
留学先	本学の協定大学のうち協定大学留学先として指定された大学・プログラム	外国の大学、高等教育機関。ただし、留学希望者が、自ら探し本学に申請する大学のうち、本学が正規の留学先として認定するものに限る。
学 費 補 助	留学先大学の授業料は本学が全額補助（事前語学研修費は自己負担）	認定大学において優れた成果をあげた学生に対し、帰国後、留学期間に対応する本学所定の授業料、実験実習料の合計額を上限として「外国大学認定留学奨学金」を授与
事前語学研修 （ESL）	正規科目の受講前に、語学研修の参加が義務付けられる場合がある。	任意
手続き	学内諸手続き、留学先大学への入学申請等、すべて本学の定める手続・方法による。	留学希望大学調査、入学申請、渡航手続き等、すべて学生自身が自主的・主体的に手続きを進める。 大学側は各学部の留学アドバイザーと共に学生の留学手続きをサポートする。

4. 国際教養留学

【国際教養学科生対象の留学】

□国際教養学科生が、2年次の秋学期から3年次の春学期にかけて、1年間または1セメスター留学する制度です。他学科学生は、本制度を利用することができません。本制度の詳細は、学芸学部事務室（国際教養学科）にお問い合わせください。

5. 海外研修

【4種類の海外研修制度】

□留学が、1セメスター以上の期間を対象としているのに対し、海外研修は、夏期休暇期間、または秋学期の定期試験終了後・春期休暇期間に実施するプログラムです。1～4週間程度の期間で実施します。「語学・文化研修」「学部・学科が実施する海外研修」といったカテゴリーがあり、毎年実施しています。詳しくは、「国際交流ガイド」や「国際交流」ウェブなどをご覧ください。

6. 休学留学

【本学を休学】

□本学の留学制度を利用しないで、1セメスター以上留学する場合は、本学を休学しなければなりません（休学留学）。休学期間は修業年限には算入されないため、所定の修業年限で卒業することはできません。また、留学先大学で修得した単位を本学の単位として認定することもできません（これまでの例でみると、語学学校に「語学留学」をするケースが多いようです）。

【休学留学先の情報収集】

□国際課では、休学留学先の学校選択などについて相談に応じることができません。しかし、国際課掲示板では、民間の留学エージェントなどのポスター掲示やパンフレット配架もしています。情報収集の方法は様々ですが、巻末の「留学情報の入手先」で紹介している公共機関等に足を運び、十分に情報収集することをお勧めします。

□また、留学サービス事業の適正化に寄与することを目的とした J-CROSS（留学サービス審査機構）もあります。語学留学等を検討している場合は参考にしてください。

【留学生緊急連絡先カードの提出】

□休学留学をする場合は、学生支援課で『休学願』と『休学留学生緊急連絡先カード』を受け取り、国際課に緊急連絡先カードを提出してください。このカードは、休学中の留学先で不測の緊急事態（テロ、天災等）が発生した際、本学から情報提供・安否確認を行なうために使用します。提出後に緊急連絡先等に変更が生じた場合は、必ず国際課にご連絡ください。

【海外安全情報の入手】

□外務省では、海外への渡航や滞在に際した危険・安全に関する情報を発信しています。留学予定者は、同省の『海外安全ホームページ』（<https://www.anzen.mofa.go.jp/>）を確認し、そこで発出される勧告などには必ず従ってください。例えば、留学先国・地域が、出国日の直前に、「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」または「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」の対象となった場合は、出国を延期しなければなりません。また、留学期間中は、同ホームページや現地のニュース、留学先大学のアドバイザーなどをおして、安全管理・危険予防に関する情報を入手するよう努めるとともに、その指示に従うようにしてください。

【在留届の提出】

□3ヶ月以上留学する場合は必ず『在留届』を提出してください。現地到着90日前からインターネット経由で提出できます。

【アシスタンス会員（任意）】

□休学留学期間中の危機管理として、日本エマージェンシーアシスタンス（株）の会員とすることができます。同社は、海外で遭遇する不測の事態に備えて、サポートや解決策を提供するアシスタンス専門会社ですので、留学中に健康上のトラブルや事件・事故など（保険事故であるか否かを問いません）に遭遇した際にも、専門スタッフによる様々な支援を受けることができます。詳細は、同社ウェブ（<https://emergency.co.jp/>）もしくは、「国際交流」ウェブ「休学留学生の危機管理」をご覧ください。

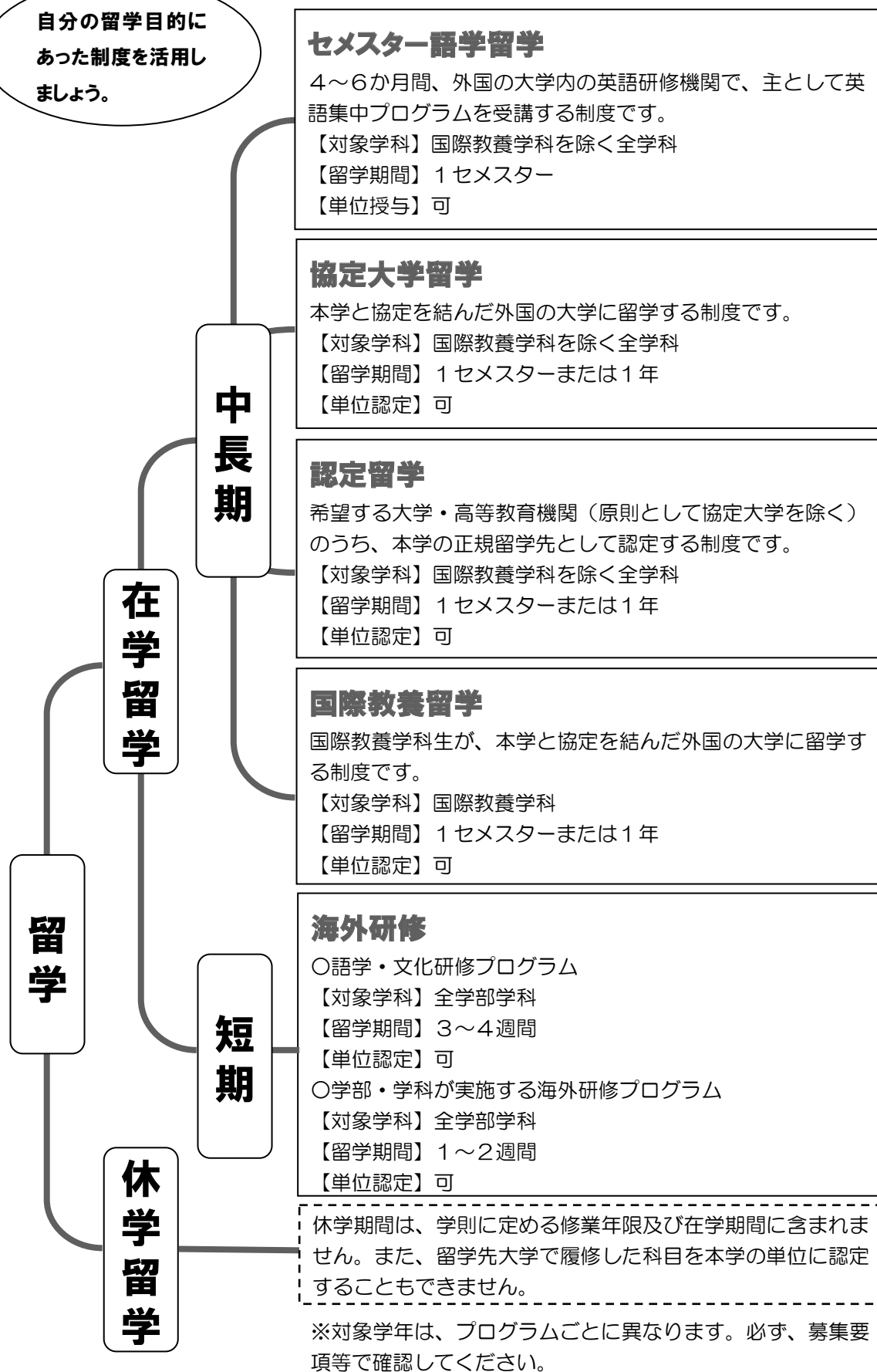
【海外旅行（留学）保険（任意）】

□休学留学期間中の危機管理として、本学が包括契約を締結している保険会社の海外旅行（留学）保険に加入することができます。詳細は、「国際交流」ウェブ「休学留学生の危機管理」をご覧ください。



7. 留学制度の分類図

自分の留学目的に
あった制度を活用し
ましょう。



第3章 協定大学留学制度の 概要と留意点

1. 協定大学留学制度の概要

【制度の特色】

□協定大学留学制度は、本学と学生交流協定を結んでいる協定大学に、1年間または1セメスターの間、留学する制度です。制度の特色として、次の3点を挙げることができます。

1. 休学せずに留学できる
2. 留学先大学で履修した正規科目を、本学の卒業必要単位として認定ができる
3. 本学と留学先大学の学費を二重払いする必要がない

留学期間が本学の在学期間に算入されるので、休学手続きを取る必要はありません。また、留学先大学で履修した正規科目は、本学の正規科目を履修したものとみなし、単位認定ができます。このため、留学期間を含めて所定の修業年限で本学を卒業することができます（ただし、本学の所属学科、留学する年次、留学先大学によっては卒業時期が遅れる場合があります）。

また、協定大学留学生は、本学と留学先大学の学費を二重払いする必要はありません。留学期間中、留学生は、本学の所定の学費（学生納付金）を納めなければなりませんが、留学先大学の学費（Tuition fee）は、本学が負担します。ただし、協定大学留学中であっても、正規科目の履修期間でない語学研修（英語圏の大学の場合は ESL: English as a Second Language）の授業料等、協定大学留学として認められた正規科目履修期間終了後のメイターム（May Term）や サマーターム（Summer Term）の期間の履修を希望する場合、この期間の学費は、留学生の負担となります。

☞「協定大学」とは

協定大学とは、本学と留学生の派遣あるいは受入れについて合意した規則を設け、協定書を交わし、その協定書に基づいて教育研究の交流を実施する大学です。いわば本学の「姉妹校」です。留学生の交流でなく、教職員交流の機会もあります。本学は、15か国・地域の70大学と協定書を交わしています（2026年4月現在）。各協定校の概要については、本学ホームページの『国際交流』⇒『海外協定大学案内』をご覧ください。



【留学先大学での身分】

□協定大学での留学生は、Visiting Student, Special Student, Exchange Student などと呼ばれますが、現地の学生と同様に大学の施設設備などを利用できます。履修できる正規科目は、各大学が設置している多くの科目の中から選択することができます。もちろん各大学の履修規則上の制限、および本学の単位に認定する際の制約はあります。履修した科目に対しては、一般学生と同様、成績証明書（transcript）が発行されます。

【語学研修の受講】

□協定大学への留学生で、出願時に留学先大学が求める語学力に達していない場合は、正規科目を履修する前に、語学研修の受講が義務づけられます（正規科目履修と並行して履修する場合があります）。この語学研修では、各協定大学が定める正規科目受講に必要な語学力（例えば英語圏

の大学の場合、TOEFL-iBT80やIELTS6.0)に満たない留学生が、語学力を身につけると同時に、正規科目受講に欠かせない「読む、聞く、書く、話す、推論する」などのアカデミック・スキル、「文法、語彙、発音」などの言語スキル、また「ノートテイキング、プレゼンテーション、討論」などのスタディ・スキルを組み合わせ、学習するものです。

【正規科目の履修】

□留学先大学で履修した正規科目は、本学の卒業に必要な科目（群）に認定ができます。正規科目（regular undergraduate courses）とは、留学先大学が正規学生に対しても開講している科目で、学位を取る（卒業する）上での対象科目になっているものをいいます。従って、留学先大学が提供している科目であっても、語学研修（ESL）として提供されている場合は、通常、正規科目としては扱われません（ただし、語学研修の科目であっても、高いレベルのクラスの場合、正規科目として扱われる場合があります）。このため、1年留学の場合で、最初の1セメスターの間、語学研修を受ける場合は、認定単位数が少なくなりますので、注意してください。

2. 協定大学留学制度の流れ

協定大学留学制度の流れを概観しましょう。

留 学 前	Step 1	協定大学の情報収集
	Step 2	必要な語学試験を受験
	Step 3	説明動画等の確認・留学報告会に参加
	Step 4	「募集要項」入手
	Step 5	「協定大学派遣留学出願書」提出
	Step 6	選考試験受験
	Step 7	選考結果発表
	Step 8	第1回オリエンテーション (内定通知、留学先大学への出願書類等の配布、科目履修・単位認定など)
	Step 9	留学先大学への願書等を国際課に提出 (国際課から留学先大学に願書を送付)
	Step10	第2回オリエンテーション (就職活動、海外旅行保険、学費など)
	Step11	留学先大学から入学許可書を受け取る
	Step12	各国大使館にビザ申請
	Step13	航空券を購入
	Step14	第3回オリエンテーション (危機管理、在留届、留学生月報など)
	Step15	予防接種、健康診断の受診(アメリカへの留学生)
	Step16	「OSSMA」に渡航基本情報を入力
	Step17	出発
留 学 中	Step18	安着連絡
	Step19	「在留届」を提出(現地着90日前より申請可能)
	Step20	「留学生月報」を提出(毎月5日まで)
	Step21	登録科目を報告。シラバスを提出
	Step22	帰国日を報告
	Step23	帰国
帰 国 後	Step24	単位認定の手続き
	Step25	「留学体験レポート」の提出
	Step26	「留学報告会」での発表

3. 留学計画表をつくる

留学を考え始めた時点で、すでに留学は始まっているといっても過言ではありません。まずは、自分の留学目的を明確にし、自分で情報収集を進める姿勢が必要です。

以下に留学を計画するにあたっての注意点を記載していますので、参考にしてください。

特に、教職課程を履修している人や卒業後に企業への就職を考えている人は、留学の時期や就職活動の時期も考慮しながら、しっかりとした留学計画を立てるようにしましょう。

【留学の目的】

□留学を希望する場合、その目的をしっかりと持つことが大切です。協定大学留学の目的は、単に語学（英語）のスキル・アップを目指すのではなく、留学先国・大学で、具体的に何を学習したいのか、1年間（半年間）の留学を自分の将来にどのように役立てたいのか、自分の目標を実現できる国・大学なのか、しっかりと考えることが大切です。そして、どの大学に自分の勉強したい科目があるのか、どの大学の環境が自分の生活面等でふさわしいのかを調べて、留学先国・大学を選択するようにしましょう。

【情報収集】

□どこから情報を入手したら良いのか分からないという人は、まず『国際交流ガイド』（国際課前で配架。「国際交流」ウェブからもダウンロード可）や、この『Study Abroad』にも目を通してみてください。また、「国際交流」ウェブ内の『留学体験レポート』には、過去の留学生の体験記を掲載しています。なお、ウェブからは留学報告会（オンデマンド）も視聴できますので、併せてご覧ください。

□興味がある大学が出てきたら、ホームページにアクセスし、授業内容だけでなく、学生生活・寮・クラブ活動・大学施設など多くの情報を集めましょう。また、その国の文化・風土・治安、あるいはその国の教育制度などについても、併せて情報収集しておきましょう。

「協定大学留学説明動画・報告動画」

毎年、協定大学留学説明動画と過年度留学生の報告動画を Web 上にアップします。
詳細は国際課掲示板及び「国際交流」ウェブでお知らせします。

【留学計画表をつくる】

□留学の目的が明確になり、その目標を達成するために必要な情報が集まったら、留学計画表を作成してみましょう。留学計画表作成にあたってのアドバイスは次のとおりです。

☆ 留学の開始時期（〇年次の春学期あるいは秋学期から）、期間（1年または1セメスター）を決める。

☆ 「協定大学留学」、「認定留学」、「休学留学」のいずれかを選択する。

- ・協定大学留学の場合、選考試験の時期、出願資格、試験科目、選考方法等を、本手引き及び募集要項により確認する。
- ・認定留学の場合、留学先大学の決定・手続、本学への申請時期・条件等、必要な手続きについて、『スタディ・アブロードー認定留学への手引きー』で確認する。

・休学留学の場合、休学に必要な手続きについて学生支援課で確認する。

☆ 留学期間を含めた本学での履修計画を立てる。

☆ 留学に必要な検定試験のスコアアップを図るため、長期・中期・短期の学習計画を立てる。

☆ 留学期間中に本学に納入する学費を含めて、留学に必要な資金計画を立てる。

☆ 修得しなければならない科目・単位数、資格課程を履修する場合に必要な手続、留学終了後の単位認定について、教務課または免許・資格課で相談する。

☆ 就職活動の時期やその方法をキャリア支援課で相談する。

《留学計画表》

次の計画表の中に、語学学習スケジュール（長期・中期・短期）、検定試験の受験日、留学期間、教職課程の履修期間、就職活動が可能な期間、卒業の時期などを書き込んで、留学を含めた学生生活全体の計画を立ててみましょう。留学期間を書き込む際には、1年留学、1セメスター留学の場合でも、実際には、6か月・12か月よりも短い、という点にも留意してください。正確な期間は、各大学のウェブなどで調べたりして確認をしてみてください。

	4月	6月	9月	12月	3月
1年次					
2年次					
3年次					
4年次					
5年次					

4. 卒業時期が延期となるケース

留学期間は本学の在学期間に算入されますが、本学の所属学科、留学の時期により、単位認定上の理由で卒業時期が延期となるケースがあります。この点は、十分に注意してください。

1) 医療薬学科、看護学科、食物栄養科学科・管理栄養士専攻の学生の場合

留学中に履修した正規科目は、国家資格に係る科目として単位認定できないため、留学年次を問わず、卒業時期が1学期または1年間延期になります。

2) 1) 以外の学科・専攻の学生の場合

3年次までに留学を終える場合は、原則として卒業時期は延期となりません。

卒業年次に留学する場合は、卒業年次の3月に卒業できる場合、1学期遅れて5年目の9月卒業となる場合、1年遅れて5年目の3月となる場合の3つのパターンがあります。具体的には、次のとおりです。

○メディア創造学科、社会システム学科、現代こども学科、英語英文学科

卒業研究／卒業演習・制作（以下、「卒業研究等」という。）も含めて、単位認定の対象となるため、卒業年次3月の卒業が可能です。ただし、卒業年次の12月末日までに留学が終了しない場合は、原則として、卒業時期が1学期間延期になります（9月卒業）。

なお、卒業研究等は留学先での履修科目のレベル・内容を十分に勘案した上で単位認定をするため、留学開始前に、履修予定科目が本学の「卒業研究等」に認定が可能かどうか、教務主任と十分に相談をしてください。認定ができない場合、卒業延期となります。

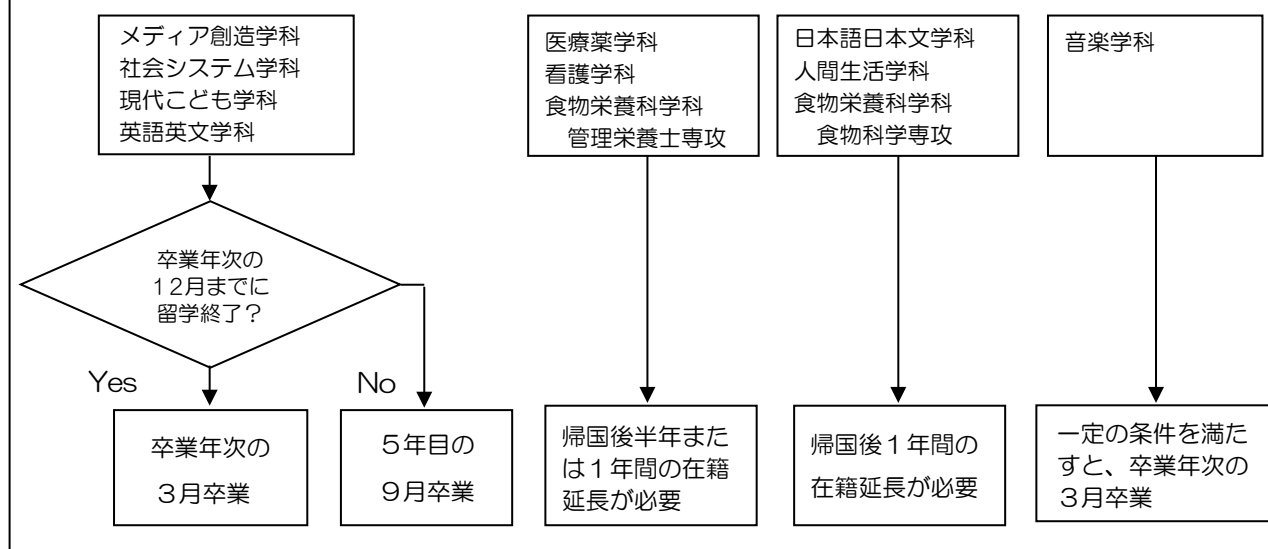
○音楽学科

Griffith University に限って、卒業年次での留学が可能です。さらに、帰国後、卒業演奏、卒業論文発表等、学科の要求する事項に応えること（留学先からの帰国がこれらに間に合うこと）を条件に、卒業年次の3月に卒業できます。

○日本語日本文学科、人間生活学科、食物栄養科学科・食物科学専攻

卒業研究等は単位認定の対象とならないため、卒業時期が1年間延期になります。

卒業時期が延期となるケース（卒業年次に留学する場合）



5. 留学と就職活動

【就職活動とスケジュール】

皆さんが留学する学年、学期、期間によって、帰国後の就職活動にどのような影響が出るかが異なります。「留学＋4年間での卒業＋就職」を希望する人は、よく考えて留学スケジュールを立てる必要があります。

以下、現在の就職活動に関する一般的なスケジュールについて説明します。

近年、各企業等の採用スケジュールは前倒しされ早期化・長期化する傾向にあります。政府の「就職・採用活動日程に関する関係省庁連絡会議」においては、3年次の3月より企業情報（含む採用情報）の広報が開始し、面接や内々定は4年次の6月以降とすることとしています。現状は、インターンシップからの早期選考等により3月1日時点ですでに内定率が38.1%※となるなど早期化が顕著です。就職活動においては、“スタート・ダッシュ”も重要ですので、就職活動のための準備は3年次生の春学期から始めておくことをお勧めします。

企業によっては、「通年採用」や「秋採用」を行っているところもあります。特にここ数年、企業のグローバル展開が加速するなかで、グローバル人材の採用を目的に、柔軟な採用時期の設定や、外国人留学生、及び留学経験者に絞った企業説明会等も開催されています。ただし、採用規模がかなり小さい状況です。

上記スケジュール等はあくまでも目安であり、希望する企業や業界の動向には注視するようにしてください。

※就職みらい研究所 2027年卒学生就職内定率調査（2026年3月1日時点）より

【留学中の就職活動】

留学体験で得られる経験や能力は、就職活動や今後の人生において、かけがえのない財産となります。留学生活の各場面で主体的に行動したり目的意識をもって取り組むことで、就職活動に役立つ「強み」を伸ばすことができます。まずは、留学前に「なぜ留学にいくのか」「留学で何

を得るのか」といった目標・課題設定、自己分析をしっかりと行いましょう。留学期間中には、インターネットを利用して企業情報の収集を行うことは可能ですし、一部の企業は海外での採用活動を行っています。留学期間中は、留学生活に専念することも大切ですが、就職活動の現状を考えると、オンラインで参加できるインターンシップ等があれば参加することをお勧めします。

「国際交流」Web サイト内の『留学体験レポート』で、留学期間中の就職活動の取り組みについて知ることができます。

【学内で行う就職ガイダンス等】

キャリア支援部では、学年ごと（または全学年を対象）に、就職ガイダンスやセミナーなどを行っています（詳細はキャリア支援部から送付されるメールマガジンを確認してください。また、3 年次生（薬学部 5 年次生）には4月上旬（学科別）に実施するスタートアップガイダンスで『Placement Handbook』を配付しますので、そちらもご確認ください）。

本年度のガイダンス等は対面を中心に両キャンパスをオンラインでつなぐハイブリッド形式で実施する予定です。アーカイブ配信のあるガイダンスもありますので、適宜、参加・視聴してください。また、3年次で留学する場合は、帰国後速やかに、キャリア支援部を訪問するようにお勧めします。

なお、留学期間中に就職活動等について相談があれば、オンラインを利用した Web 面談も受け付けていますので、キャリア支援部までお問い合わせください。

2026年度3年次生（薬学部 5 年次生）対象の主な就職・キャリア支援行事は次頁の通りです。スケジュールは、変更する場合があります。必ず、本学 Web サイトや配信メールなどを確認してください。また、就職活動に関して相談や疑問点があれば、遠慮なくキャリア支援部にお尋ねください。

留学中に海外で実施されるキャリアフォーラムに参加するサイトもあります。必要に応じて参照してください（<https://careerforum.net/ja/>）。

【協定大学留学と卒業見込証明書】

就職活動に際して、企業から卒業見込証明書の提出が求められる場合があります。この証明書は卒業年次の履修科目が確定した5月以降に、教務課において発行できます。

ただし、留学先で修得した科目が本学の単位として認定されるまでは、卒業見込証明書を発行することができません。

このため、証明書の提出を求めてきた企業に対しては、「留学が終了して同志社女子大学の単位として認定されるまでは証明書は発行されない」旨をお伝えください。多くの場合、企業側はこれで了解してくれます。

それでもなお、企業側がなんらかの証明書の提出を求めた場合は、国際課にご相談ください。「協定大学留学中であることを証する書類（卒業見込年月は記載できません）」の発行などを検討します。

キャリア支援部キャリア支援課



○京田辺キャンパス TEL : (0774) 65-8415

E-mail : career-t@dwc.doshisha.ac.jp

○今出川キャンパス TEL : (075) 251-4135

E-mail : career-i@dwc.doshisha.ac.jp

2026年度 キャリア・就職支援行事一覧

ガイダンス等支援行事名称	種別	アーカイブ	必須	対象年次	開催日時
スタートアップガイダンス	対面	○	全員	3/Y5	今:4/6(月)、田:4/8(水)、9(木) 学科別開催 ※1コマ110分
基本ガイダンス①「自己分析」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):4/15(水)15:00～16:30、田(今):4/16(木)16:45～18:15
基本ガイダンス②「履歴書・エントリーシート」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):4/22(水)15:00～16:30、田(今):4/23(木)16:45～18:15
基本ガイダンス③「業界・企業・職種研究」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):4/29(水)15:00～16:30、田(今):4/30(木)16:45～18:15
基本ガイダンス④「面接・マナー」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):5/13(水)15:00～16:30、田(今):5/14(木)16:45～18:15
基本ガイダンス⑤「同女生の就活あるある～失敗しないためのポイント～」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):5/20(水)15:00～16:30、田(今):5/21(木)16:45～18:15
留学経験者・希望者向けセミナー	LIVE配信	○		全学年	5/8(金) 15:00～16:30
マスコミ業界対策セミナー	LIVE配信	一部○		全学年	5/16(土) 10:00～16:30
ゼミ形式ガイダンス①「自己分析の深化」【インターンシップ対策】	対面	×		3/Y5	6/3(水)～5(金) ※1コマ90分
ゼミ形式ガイダンス②「履歴書・エントリーシートの作成」【インターンシップ対策】	対面	×		3/Y5	6/10(水)～12(金) ※1コマ90分
『進路・就職登録期間』(個別登録面談実施)	対面	—	全員	3/Y5	5/25(月)～6/12(金)【事前予約制】
『SPI3』Web模倣受検①(必須)	WEB受検	—	全員	3/Y5	4/10(金)～6/14(日) 期間内に各自WEBより受検 ※5/25(月)12:40～SPI3理解講座(LIVE配信)
ゼミ形式ガイダンス③「業界・企業・職種研究の方法」【インターンシップ対策】	対面	×		3/Y5	6/17(水)～19(金) ※1コマ90分
WEBテスト対策講座①	LIVE配信	○		3/Y5	6/21(日)10:00～16:30
教員志望者向けセミナー	対面ハイブリッド	○		1～3/Y5	田(今):6/24(水)15:00～16:30
模擬面接実習(オンライン)	LIVE配信	×		3/Y5	7月4日(土) 終日
U・I・Jターン就職ガイダンス	対面ハイブリッド	○		1～3/Y5	田(今):7月8日(水)15:00～16:30
日経就活サポート講座	対面ハイブリッド	×		1～3/Y5	田(今):8～9月頃(予定)
WEBテスト対策講座②	LIVE配信	○		2～3/Y5	9/16(水)10:00～16:30
エアライン業界対策セミナー	対面	一部○		1～3/Y5	今:9月下旬(予定)
ゼミ形式ガイダンス①「自己分析の深化」【本採用選考対策】	対面	×		3/Y5	10/8(木)、9(金) ※1コマ90分
ゼミ形式ガイダンス②「履歴書・エントリーシートの作成」【本採用選考対策】	対面	×		3/Y5	10/15(木)、16(金) ※1コマ90分
先輩による就活体験報告会(内定者懇談会)	対面ハイブリッド	×		1～3/Y5	今(田):10/21(水)15:00～17:00、田(今):10/22(木)16:45～18:45
ゼミ形式ガイダンス③「業界・企業・職種研究の方法」【本採用選考対策】	対面	×		3/Y5	10/22(木)、23(金) ※1コマ90分
模擬面接実習(対面)	対面	×		3/Y5	田:10/31(土) 終日
『SPI3』Web模倣受検②(任意)	WEB受検	—		3/Y5	11/16(月)～12/13(日) 期間内に各自WEBより受検 ※11/30(月)12:40～SPI3理解講座
最終ガイダンス「学校推薦と大学求人活用方法・内々定時の注意事項等」	対面ハイブリッド	○	就職活動者	3/Y5	今(田):12/16(水)15:00～16:30、田(今):12/17(木)16:45～18:15
集団面接対策講座	LIVE配信	×		3/Y5	10月～1月 随時開催
グループディスカッション対策講座	LIVE配信	×		3/Y5	10月～1月 随時開催
筆記試験直前対策講座	LIVE配信	○		3/Y5	2/4(木)13:15～16:30
労働法セミナー	対面	○		3/Y5	2月中旬(予定)
学内業界・企業研究セミナー	対面	×		1～3/Y5	10～2月 随時開催

ガイダンス等支援行事名称(学科別)	種別	アーカイブ	必須	対象学年	実施月日
≪国際教養学科対象≫ 就職ガイダンス	LIVE配信	○		K3	田:5/15(金)13:30～15:00
≪薬学部対象≫ 就職ガイダンス(業界研究)	LIVE配信	×		Y1～5	5/12(火)15:00～17:15
≪薬学部対象≫ 就職ガイダンス	対面	○		Y4	田:1月中旬(予定)
≪看護学部対象≫ 就職ガイダンス①	対面	○		KG3	田:6/3(水)15:00～16:40
≪看護学部対象≫ 就職ガイダンス②	対面	○		KG3	田:7/30(木)10:00～11:40
≪看護学部対象≫ 就職ガイダンス③	対面	○		KG3	田:12/21(月)13:15～14:45
≪管理栄養士専攻生対象≫ 職種研究セミナー(栄養士)	対面	一部○		SK3	今:6/17(水)15:00～16:30

ガイダンス等支援行事名称(低年次向け)	種別	アーカイブ	必須	対象学年	開催日時
1年次生対象 キャリア・就職ガイダンス	対面ハイブリッド	○	全員	1	今(田):7/1(水)13:15～14:45、15:00～16:30、田(今):7/2(木)15:00～16:30、16:45～18:15
2年次生対象 キャリア・就職ガイダンス①	対面ハイブリッド	○	全員	2/Y4	今(田):6/10(水)15:00～16:30、田(今):6/11(木)16:45～18:15
2年次生対象 キャリア・就職ガイダンス②	対面ハイブリッド	○	就職活動者	2/Y4	今(田):12/2(水)15:00～16:30、田(今):12/3(木)16:45～18:15
インターンシップガイダンス	LIVE配信	○		1～2/Y4	12月頃(予定)

全員必須

就職活動者必須

実践練習形式

企業担当者参加

※日程変更や行事追加についてはキャリア支援部掲示板やメールマガジン、VIVIナビ(キャリア支援システム)でご案内します。

必ず確認し、見逃し等がないよう注意してください。

※この日程表に記載の行事のほか、「キャリアカフェ(ざっくばらん)」「教員採用に関する説明会」「公務員採用試験対策ガイダンス」等も予定しています。
※4年次には、「新卒応援ハローワーク求人フェア」「最終面接対策講座」等も必要に応じて開催する予定です。

<受講・参加方法について>

ガイダンスは原則、両キャンパスをオンラインでつないだ対面で行います。事前にVIVIナビ(キャリア支援システム)から参加希望日・キャンパスを登録してください。

その他、各ガイダンス・セミナーの詳しい開催方法や申込方法については、キャリア支援部の掲示板及びメールマガジンで確認してください。

6. 単位認定（科目の読み替え）

【科目の読み替え】

□留学先大学で履修した正規科目は、本学の卒業に必要な科目（科目区分・群）に読み替えることができます。具体的に本学のどの科目等に該当するかは、留学先大学のシラバス等を参考にしながら、教務主任が個々に審査します。読み替えには、次のようなルールがあります。

- 1) 必修科目は、原則として「科目認定」とする。
- 2) 選択必修科目、選択科目は、原則として「一括（科目区分）認定」とする。
選択必修科目のうち、群ごとに修得単位数が定められている場合は、群ごとの「一括（群）認定」とする。
- 3) 2)にかかわらず、選択必修科目・選択科目であっても、次の場合は「科目認定」とすることができる。
 - (1)「ゼミナール」科目。
 - (2)以下の修了要件に必要な科目として、留学生本人からの申し出があった場合。
 - ① 日本語教員課程（日本語教員養成課程、日本語指導実践課程）
 - ② 上記のほか、「科目認定」が適当であると教務主任が認めた場合
- 4)「科目認定」「一括（科目区分）認定」の対象となる科目・科目区分は、「留学年次」において「履修可能最低年次」を満たしているものでなければならない。
- 5) 教職課程科目については、「科目認定」はできない。

☞ 単位認定のルールについては、巻末の『外国大学留学に係る単位認定についての申し合せ』を参照してください。

【認定単位数】

□留学先で履修した正規科目のそれぞれが、本学の何単位に相当するかは、原則としてその科目の学習総時間（Workload Hours）に基づいて算出します。具体的には、次のとおりです。

- ・本学と同様に、セメスター制度（1学期15週間）を採っている大学が付与する単位（セメスター・クレジット）は、そのまま本学の認定単位数になります（小数点以下切上げ）。
- ・上記以外の場合、履修要項（Course Guide）やシラバス（Syllabus）等において、それぞれの科目履修に必要な学習時間（予習、復習、授業などに必要な合計時間）が示されています。本学の1単位は、原則として45時間の学習時間が必要なことを意味しますので、この時間数を基準として本学の単位数を算定します。

□1セメスターの留学で取得できる合計単位数は、本学の単位数に換算して12～15単位程度です。従って、1年留学の場合、最初の1セメスターを英語研修に充てると（正規科目の履修が1セメスターのみの場合）は、同様に12～15単位、2セメスター共に正規科目履修に充てると、24～30単位程度の取得が可能です。

□海外の大学では、正規科目履修に際して、しっかり予習・復習（エッセイの提出などを含む）することが求められます（予習・復習の内容は、日本の大学の場合と異なり、通常シラバスに具体的に明記されています）。このため、履修可能科目数・単位数は、日本の場合に比べて大幅に少なくなります。これは、現地学生の場合も同じです。

☞ 過年度留学生の履修科目については、「国際交流」ウェブ内の『留学体験レポート』を参照してください。

【認定単位数（合計）の上限】

□ 本学在学中に他の大学等で修得した単位数を認定できるのは、次のa～gの場合です。協定大学で修得した単位は、留学期間が1年間の場合は40単位を上限として、1年未満の留学の場合は30単位を上限として本学の卒業に必要な単位として認定することができます。なお、この場合、本学在学中のa～fの項目までの認定単位数の上限は10単位となります。

- a. 同志社大学との単位互換制度に基づく認定
- b. 金城学院大学との単位互換制度に基づく認定
- c. 奈良県立医科大学との単位互換協定に基づく認定
- d. 大学コンソーシアム京都単位互換制度に基づく認定
- e. 放送大学との単位互換制度に基づく認定
- f. 文部科学大臣が定める学修等による単位認定
- g. 海外および国内協定大学等で修得した単位等の認定

☞ 詳細は、各学部の『履修要項』で必ず確認をしてください。



海外の大学の授業風景



英語英文学科生対象
※その他の学生は、PP.30-32を参照してください。

7. 教職課程科目

表象文化学部英語英文学科生は、3年次に留学する場合であっても、4年間の在学期間中に教職免許取得に要する単位を充足することが可能となりました（ただし、3年次秋学期から4年次春学期に1年間留学する場合は、4年間で単位を充足することはできません）。

4年次に留学した場合は、4年間で教員免許取得に要する単位を充足することができません。単位数を満たすためには、在学延長期間中に履修を継続するか、卒業後に本学または他大学において科目等履修生として不足する単位を修得するかのいずれか、もしくはその両方が必要になります。教職課程を履修する学生は、このことを十分に認識しておく必要があります。

【留学先大学で修得した単位の認定】

留学先大学で修得した単位は教職課程科目のいずれにも読み替えることはできません。

【「教育実習」「教職実践演習」科目の履修について】

「教育実習」「教職実践演習」を登録するためには、「免許・資格関係履修要項」に記載の履修資格を満たしていることが必要です。4年次に留学した場合、4年次科目の「教育実習」や「教職実践演習」の単位を修得することができないため、4年間で卒業と同時に教職課程を修了することができなくなります。

2年次・3年次・4年次に留学した場合、教職課程修了までの流れを図示すると、それぞれ以下ようになります。ここに示した期間以外の留学を希望する場合は、免許・資格課に事前に相談してください。

【「教育実習」の実習校への依頼について】

教育実習を行うにあたり、本学では、例年3年次の4月頃に「教育実習説明会」を開催し、教育実習を行うまでの準備等について説明を行っています。また、その後、3年次春学期から夏期休暇期間にかけて、4年次（おおよそ1年先）に行う教育実習について、実習校への依頼を行い、実習の承諾を得ることとなります。

ただし、3年次春学期に留学期間がかかっている場合は、2年次の4月頃に開催される「教育実習説明会」に参加し、2年次春学期から夏期休暇期間にかけて、4年次（おおよそ2年先）に行う教育実習について、実習校への依頼を行い、実習の承諾を得る必要があります。

英語英文学科生対象

※その他の学生は、PP.30—32を参照してください。

<2年次春学期に留学する場合>

- 1) 2年次秋学期に「教科教育法」以外の教職課程科目の単位を修得します。
- 2) 3年次に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 3) 4年次に「教育実習」を行います。

2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
留学	在学	在学	在学	在学	在学
	「教科教育法」 <u>以外</u> の教職課程科目を履修する	「教科教育法」等を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

<2年次春・秋学期に留学する場合>

- 1) 3年次に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 2) 4年次に「教育実習」を行います。

2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
留学	留学	在学	在学	在学	在学
		「教科教育法」等を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

<2年次秋・3年次春学期に留学する場合>

- 1) 2年次春学期に「教科教育法」を含め、教職課程科目の単位を修得します。
- 2) 3年次秋学期に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 3) 4年次に「教育実習」を行うとともに、3年次に未修得の教職課程科目を履修します。

2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	留学	留学	在学	在学	在学
「教科教育法」を <u>含め</u> 、 教職課程科目を履修する			「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	2・3年次に未修得の 教職課程科目を履修する。 「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

英語英文学科生対象

※その他の学生は、PP.30—32を参照してください。

＜3年次春・秋学期に留学する場合＞

- 1) 2年次春学期に「教科教育法」を含め、教職課程科目の単位を修得します。
- 2) 2年次秋学期に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 3) 4年次に「教育実習」を行うとともに、3年次に未修得の教職課程科目を履修します。

2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	留学	留学	在学	在学
「教科教育法」を含め、教職課程科目を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす			3年次に未修得の教職課程科目を履修する。 「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

＜3年次秋学期・4年次春学期に留学する場合＞

- 1) 2年次春学期に「教科教育法」を含め、教職課程科目の単位を修得する。
- 2) 2年次秋学期に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 3) 3年次春学期に、3年次の教職課程科目を履修します。
- 4) 帰国後に3年次の教職課程科目を履修します。
- 5) 卒業後は科目等履修生として、「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。

2年次		3年次		4年次		5年目	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	在学	留学	留学	在学	在学又は科目等履修	在学又は科目等履修
「教科教育法」を含め、教職課程科目を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	3年次の教職課程科目を履修する			3年次の教職課程科目を引き続き履修する	「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

英語英文学科生対象

※その他の学生は、PP. 30-32を参照してください。

<4年次春・秋学期に留学する場合>

留 学 前

○留学の最終決定が12月下旬から3月となるので、新年度に実習をするべく内諾をとってある場合は、免許・資格課と相談の上、至急（3月末までに）実習予定校に事情を詳しく説明して、実習を取り消します。その際、帰国後の実習についても、帰国時期などを正確に伝えた上で話し合い、できれば了解をとっておいてください。実習校は、留学しない場合と同様、原則として自分で探さなければなりません。

帰 国 後

○留学年度の3月に卒業する場合

5年目に、教育実習の履修資格を満たしていることを条件に、科目等履修生として「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。なお、科目等履修の募集要項は、例年、2月下旬～3月上旬から本学 Web サイト（地域・一般の方へ）科目等履修・聴講生制度より閲覧することができ、所定の申込み期間中に受講許可を申し出る必要があります。科目等履修の申込みは各自で行ってください。（申込前には免許・資格課で履修相談してください。）

2年次		3年次		4年次		5年目（卒業後）	
春学期 在学	秋学期 在学	春学期 在学	秋学期 在学	春学期 留学	秋学期 留学	春学期 科目等履修	秋学期 科目等履修
「教科教育法」を含め、教職課程科目を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	3年次の教職課程科目を履修する	3年次の教職課程科目を引き続き履修する			「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

○5年目の9月に卒業する場合

通年科目は、春学期しか在籍しない5年目には登録することはできません。ただし、教育実習科目はその例外として、登録が認められます。9月に卒業が認められた場合は、秋学期は科目等履修生としての履修となります。教育実習の科目等履修費用は通年分必要です。

2年次		3年次		4年次		5年目	5年目（卒業後）
春学期 在学	秋学期 在学	春学期 在学	秋学期 在学	春学期 留学	秋学期 留学	春学期 在学	秋学期 科目等履修
「教科教育法」を含め、教職課程科目を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	3年次の教職課程科目を履修する	3年次の教職課程科目を引き続き履修する			「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	



教職課程に関する問い合わせ：

教務部免許・資格課

○京田辺キャンパス TEL：(0774) 65-8488

○今出川キャンパス TEL：(075) 251-4166

英語英文学科生を除く学生対象
※英語英文学科の学生は、PP. 26-29を参照してください。

7. 教職課程科目

3年次、または4年次に留学した場合は、4年間で教員免許取得に要する単位を充足することができません。単位数を満たすためには、在学延長期間中に履修を継続するか、卒業後に本学または他大学において科目等履修生として不足する単位を取るかのいずれか、もしくはその両方が必要になります。教職課程を履修する学生は、このことを十分に認識しておく必要があります。

【留学先大学で修得した単位の認定】

留学先大学で修得した単位は教職課程科目のいずれにも読み替えることはできません。

【「教育実習」「教職実践演習」科目の履修について】

「教育実習」「教職実践演習」を登録するためには、学科ごとに、「免許・資格関係履修要項」に記載の履修資格を満たしていることが必要です。「教育実習」の履修資格の中には、「3年次までの指定の教職課程科目の単位を修得済であること」という条件も含まれています。このため、3年次または4年次に留学した場合、4年間では「教育実習」や「教職実践演習」の単位を修得することができず、4年間で卒業と同時に教職課程を修了することができなくなります。

3年次または4年次に留学した場合、教職課程修了までの流れを図示すると以下のようになります。ここに示した期間以外の留学を希望する場合、あるいは現代こども学科の学生が留学を希望する場合は、免許・資格課に相談してください。

<3年次春学期に留学する場合（2年次秋学期からの1年留学の場合を含む）>

- 1) 4年次春学期に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 2) 卒業後は科目等履修生として「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。

「教育実習」は通年科目のため、履修資格を満たした次の年度の履修となります。

2年次		3年次		4年次		5年目	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	留学	在学	在学	在学	在学又は科目等履修	在学又は科目等履修
履修可能な教職課程科目を履修する			「教科教育法」等を履修する	「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす		「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

英語英文学科生を除く学生対象
※英語英文学科の学生は、PP. 26－29を参照してください。

＜3年次春・秋学期に留学する場合＞

- 1) 4年次に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 2) 卒業後は科目等履修生として、「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。

2年次		3年次		4年次		5年目	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学		留学	留学	在学	在学	在学又は科目等履修	在学又は科目等履修
履修可能な教職課程科目を履修する				「教科教育法」等を履修し、「教育実習」の履修資格を満たす		「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

＜3年次秋学期・4年次春学期に留学する場合＞

- 1) 帰国後に「教科教育法」等の科目の単位を修得して「教育実習」の履修資格を満たします。
- 2) 卒業後は科目等履修生として、「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。

2年次		3年次		4年次		5年目	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	在学	留学	留学	在学	在学又は科目等履修	在学又は科目等履修
履修可能な教職課程科目を履修する		「教科教育法」等を履修する			「教科教育法」等を引き続き履修し、「教育実習」の履修資格を満たす	「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

英語英文学科生を除く学生対象
※英語英文学科の学生は、PP. 26-29を参照してください。

＜4年次春・秋学期に留学する場合＞

留 学 前

○留学の最終決定が12月下旬から3月となるので、新年度に実習をするべく内諾をとってある場合は、免許・資格課と相談の上、至急（3月末までに）実習予定校に事情を詳しく説明して、実習を取り消します。その際、帰国後の実習についても、帰国時期などを正確に伝えた上で話し合い、できれば了解をとっておいてください。実習校は、留学しない場合と同様、原則として自分で探さなければなりません。

帰 国 後

○留学年度の3月に卒業する場合

5年目に、科目等履修生として「教育実習」科目を登録し、教育実習を行います。なお、科目等履修の募集要項は、例年、2月下旬～3月上旬から本学 Web サイト（地域・一般の方へ＞科目等履修・聴講生制度）より閲覧することができ、所定の申込み期間中に受講許可を申し出る必要があります。科目等履修の申込みは各自で行ってください。（申込前に免許・資格課で履修相談してください。）

2年次		3年次		4年次		卒業後	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	在学	在学	留学	留学	科目等履修	科目等履修
履修可能な教職課程科目を履修する		「教科教育法」等を履修し、「教育実習」の履修資格を満たす		留学年度の3月に卒業各自2月下旬～3月上旬に科目等履修の申込み		「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	

○5年目の9月に卒業する場合

通年科目は春学期しか在籍しない5年目には登録することはできません。ただし教育実習科目はその例外として、登録が認められます。9月に卒業が認められた場合は、秋学期は科目等履修生としての履修となります。教育実習の科目等履修費用は通年分必要です。

2年次		3年次		4年次		5年目	5年目 (卒業後)
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
在学	在学	在学	在学	留学	留学	在学	科目等履修
履修可能な教職課程科目を履修する		「教科教育法」等を履修し、「教育実習」の履修資格を満たす				「教育実習」履修 「教職実践演習」履修	



教職課程に関する問い合わせ：

教務部免許・資格課

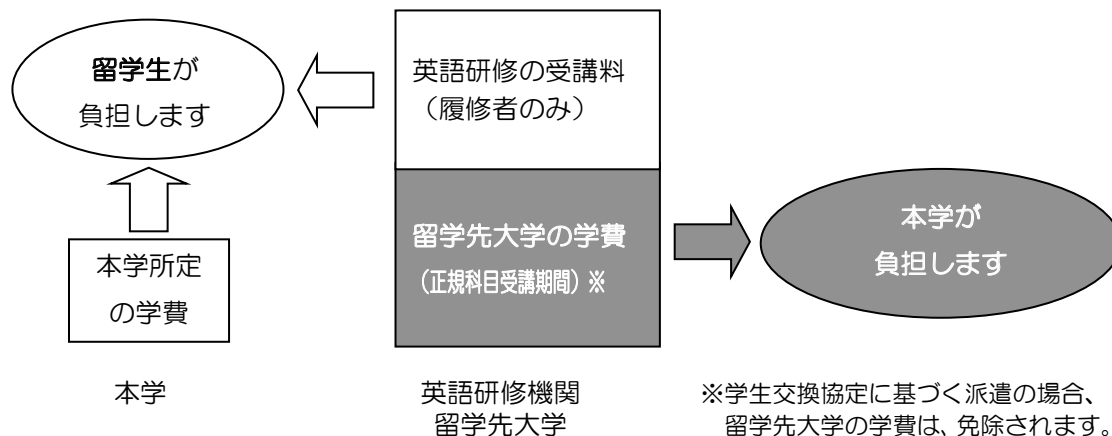
○京田辺キャンパス TEL：(0774) 65-8488

○今出川キャンパス TEL：(075) 251-4166

8. 留学にかかる費用

【留学期間中の学費】

□協定大学留学をする場合、原則として正規科目受講期間の学費（Tuition fee）は、本学が負担します。従って本学と留学先大学の学費を二重払いする必要はありません。一方、正規科目履修前の英語研修（ESL）の履修が必要な場合、その受講料は、留学生個人の負担となります。図示すると次のようになります。



☞ 詳しくは巻末の「協定大学への留学に係る学費の取り扱いについての申し合せ」を参照してください。

【留学中の費用】

□留学に係る費用は、留学先大学の環境や留学生自身の生活スタイルによって大きく変わります。しかし、基本的に下記の項目が、学生個人負担分になります。

1. 留学期間中の本学所定の学費
2. 留学先大学の寮費・食費・雑費※1
3. 渡航費
4. 海外旅行保険料、海外アシスタンスサービス会員費※2
5. 語学研修を受講する場合のすべての費用（受講料・滞在費・食費・雑費※1）
6. その他生活費

※1 雑費：出願に係る手数料、協定大学（あるいは留学先国・州）指定の健康保険制度の保険料、学生会費、コンピューター等の設備使用料、教科書代、実習費など。

※2 海外アシスタンスサービス会員費：留学生が健康上のトラブルや事件・事故などに遭遇した際、専門スタッフによる様々な支援を受けるサービス費用。

上記の学生個人負担分のうち、2と5については、ビザ（査証）申請時に、同額以上の預金残高の証明が求められます。

☞ 各協定大学の費用（正規課程の授業料・寮費・食費）、語学研修期間の費用（受講料・滞在費・食費）については「協定大学への留学に係る費用について（参考）」を参照してください。

協定大学留学に係る費用について（参考）

2027年度協定大学留学に要する留学費用の算出に際しての参考にしてください。なお、次の点にご留意ください。

- ・近年の物価高騰や国際情勢の変化等により、下記に記載している留学概算費用は、実際の費用と多少異なる場合があります。
- ・過年度の実績等で概算費用を例示していますが、留学にかかる全ての費用を網羅しているわけではありません。
- ・ここでの「学生負担額」は、**留学に関する下記項目の額を例示しています。**（※渡航費、海外旅行保険料等は含まれていません。）
「語学研修期間（語学研修費／滞在費／食費／教科書代／施設利用料／現地保険等）」 「正規科目期間（滞在費／食費／教科書代／施設利用料／現地保険等）」
- ・滞在方法等により、学生負担額が大きく変わる場合があります。また過年度より価格が上がっている可能性も十分にありしますので、**出願前に必ず、留学先大学のウェブサイト等で確認してください。**

国	英語圏	留学期間	学生負担額				参考QR	本学負担額	
			語学研修期間	正規科目期間	合計	備考			
USA	Chatham University	秋スタート	-	US\$16,000	=	US\$16,000		\$45,700	
		1セメスター	-	US\$8,000	=	US\$8,000		\$22,850	
		春スタート	語学研修先により異なる US\$13,000	+	US\$8,500	=	US\$21,500～	語学研修先は自己選択	\$18,000
	Mary Baldwin University	秋スタート	-	US\$17,000	=	US\$17,000		\$36,000	
		1セメスター	-	US\$8,500	=	US\$8,500		\$18,000	
		春スタート	-	US\$33,000	=	US\$33,000		\$70,460	
	Smith College	秋スタート	語学研修先により異なる US\$13,000	+	US\$11,200	=	US\$24,200～		\$13,900
		1年	-	US\$22,300	=	US\$22,300	\$27,790		
		1セメスター	-	US\$11,200	=	US\$11,200	\$13,900		

国	英語圏	留学期間	学生負担額				本学負担額	
			語学研修期間	正規科目期間	合計	備考	参考QR	現地授業料
CAN	Mount Allison University	春スタート 1年	C\$5,000 (オンライン)	+	C\$12,100	=	C\$17,100	
		1年			C\$24,200	=	C\$24,200	
		秋スタート 1ヶ月			C\$12,100	=	C\$12,100	
	University of Guelph	1年	C\$21,560	+	C\$10,500	=	C\$33,000	
		春スタート 1年	C\$14,340	+	C\$10,500	=	C\$24,900	語学研修： 17weeks × 3 terms受講
		秋スタート 1年	C\$14,340	+	C\$10,500	=	C\$24,900	語学研修： 17weeks × 2 terms受講
UK	University of Leeds	1年	£ 15,000	+	£ 6,300	=	£21,300	
		1年			£ 14,000	=	£14,000	
		秋スタート 1ヶ月			£ 6,300	=	£6,300	
	University of Warwick	1年			£ 8,700	=	£8,700	
		秋スタート 1ヶ月			£ 13,000	=	£13,000	
			AU\$12,900	+	AU\$20,200	=	AU\$33,100	GELI(10w)+T2,3
AUS	Griffith University	1年			AU\$32,200	=	AU\$32,200	Trimester 1~3
		1年			AU\$22,500	=	AU\$22,500	Trimester 1~2
		1年			AU\$20,200	=	AU\$20,200	Trimester 2~3
		春スタート 1ヶ月			AU\$12,600		AU\$12,600	Trimester 1
		1年			AU\$22,500	=	AU\$22,500	Trimester 3,1
		秋スタート 1ヶ月			AU\$10,200	=	AU\$10,200	Trimester 3
	University of New South Wales	1年			AU\$35,400	=	AU\$35,400	Term 1~3
		春スタート 1ヶ月			AU\$12,500	=	AU\$12,500	Term 1
		1年	AU\$29,700	+	AU\$11,100	=	AU\$40,800	UJEC(20w)+T1
		秋スタート 1年			AU\$35,400	=	AU\$35,400	Term 3, 1~2
		1ヶ月			AU\$12,500	=	AU\$12,500	Term 3

国	ドイツ	留学期間	学生負担額			
			語学研修期間	正規科目期間	合計	備考
ドイツ	Hochschule Düsseldorf	春/秋 スタート	1年 1セメスター	€16,300	= € 16,300	
				€8,200	= € 8,200	
	Universität des Saarlandes	秋スタート	1セメスター	€7,300	= € 7,300	
			本学負担額			
			現地授業料			
			学費相殺			
			学費相殺			
			学費相殺			

国	アジア圏	留学期間	学生負担額				本学負担額
			語学研修期間	正規科目期間	合計	備考	
台湾	国立高雄大学	1年		NT\$212,000	= NT\$212,000		
		秋スタート 1セメスター		NT\$106,000	= NT\$106,000		
	静宜大学	1年		NT\$193,000	= NT\$193,000		
		秋スタート 1セメスター		NT\$96,500	= NT\$96,500		
	東呉大学	1年		NT\$445,000	= NT\$445,000		
		秋スタート 1セメスター		NT\$222,500	= NT\$222,500		
韓国	ソウル女子大学	1年		₩12,920,000	= ₩12,920,000		
		春スタート					
	誠信女子大学	1年		₩16,050,000	= ₩16,050,000		
		春スタート 1セメスター		₩8,025,000	= ₩8,025,000		
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺
							学費相殺

国	アジア圏	留学期間	学生負担額			参考QR
			語学研修期間	正規科目期間	合計	
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	1年		US\$9,300	= US\$9,300	
		秋スタート		US\$11,000	= US\$11,000	
		1年		US\$4,650	= US\$4,650	
	フィリピン大学ディリマン校	1年		₱223,000	= ₱223,000	
		秋スタート		₱267,600	= ₱267,600	
		1年		₱111,500	= ₱111,500	
	デ・ラ・サール大学	1年		₱654,400	= ₱654,400	
		秋スタート		₱981,600	= ₱981,600	
		1年		₱4,650	= ₱4,650	
ベトナム	貿易大学	1年		146,400,000 đ	= 146,400,000 đ	
		秋スタート		73,200,000 đ	= 73,200,000 đ	
	ベトナム国家大学 ハノイ校外国語大学	1年		129,000,000 đ	= 129,000,000 đ	
		秋スタート		64,500,000 đ	= 64,500,000 đ	
	チュラロンコン大学	1年		฿340,000	= ฿340,000	
		秋スタート		฿170,000	= ฿170,000	
マレーシア	マラヤ大学	1年		5,600	= RM5,600	
		秋スタート		2,800	= RM2,800	

本学負担額
現地授業料
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺
学費相殺

9. 留学期間中の奨学金

【同志社女子大学の奨学金】

□留学先大学で正規科目を受講する期間の学費（Tuition fee）は、学生交換協定に基づく派遣の場合を除き、本学が負担します。そのため、基本的には留学先大学の学費相当額の奨学金が授与されます（留学先大学の学費を留学生の自己負担とする大学も多くあります）。

□また、留学期間中も本学では在籍扱いとなるため、他の在學生と同様、本学の奨学金制度を利用することができます。

【独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金】

□JASSO は、協定大学留学生を含む正規留学生を対象に、有利子貸与型および給付型の奨学金制度を設けています。概要は次のとおりです。

□既に JASSO の貸与奨学金を受けている方は、留学中も引き続き貸与を受けることができます。ただし、給付奨学金を受けている方で、「海外留学支援制度（協定派遣）」の奨学金を受給している期間中は、国内の給付奨学金を休止する必要があります。手続きは学生支援課で行ってください。

留学時特別増額貸与奨学金

□短期留学プログラムでは、留学開始月に一時金として第二種奨学金（10～50万円の範囲で10万円単位）の貸与を受けることができます。但し、以下①～③の全ての条件を満たす必要があります。①国内貸与奨学金（第一種奨学金又は第二種奨学金）の貸与を受けていること。②交流協定等に基づく留学であり、留学先で修得した単位が帰国後本学の単位として認定される留学であること、または大学院生が外国の大学院等で研究を目的とする留学であること。③日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申し込み、審査の結果、融資を受けられなかった世帯の学生等であること。貸与を希望する方は早めに学生支援課にお問い合わせください。

給付型

□「海外留学支援制度（協定派遣）」は、日本の大学等が交流協定等に基づき、諸外国の高等教育機関等へ短期間（1年以内）派遣される学生に対して、留学に係る費用の一部を奨学金として支援する制度（給付型）です。本奨学金は公募制であり、本学が応募した留学制度（派遣プログラム）が採択された場合は、その派遣学生に対し支援されます。本奨学金を受給するためには、成績、家計基準等の経済的理由、他団体からの奨学金受給額、派遣先地域の安全レベルなど、いくつかの定められた要件を満たす必要があります。また、採択人数の範囲内での支給となるため、本学で奨学金受給者の選考を行います。なお、2026年度は、協定大学留学への派遣プログラムが採択されており、奨学金受給者には派遣先地域により月額9～11万円が支給されます。詳しくは国際課までお問い合わせください。



学生支援部学生支援課

○京田辺キャンパス TEL：(0774) 65-8414

E-mail：gakuse-t@dw.doshisha.ac.jp

○今出川キャンパス TEL：(075) 251-4136

E-mail：gakuse-i@dw.doshisha.ac.jp

【その他の奨学金、教育ローン】

□地方自治体、民間団体の奨学金もありますが、出身地域、専攻分野や留学対象国などに限定のあるものがほとんどです。また、成績優秀者のみが対象になる場合や、何らかの仕事・課題が義務づけられる場合なども多いので、よく確認をしてから応募しましょう。

□その他、奨学金ではありませんが、金融機関による留学生向け教育ローンもあります。代表的なものに日本政策金融公庫の「国の教育ローン」がありますが、その他の金融機関でも取り扱っています。

10. 留学を成功させるために

□留学を成功させるための大前提として「安全管理」「危機管理」があります。留学するみなさんには、異文化、異制度に対応しつつ、事件・事故・テロ・感染症など、海外でのさまざまなリスクを想定し、万一に備えることが求められます。なぜなら、「海外留学で一番大切なこと」は「心身ともに健康な状態で帰国すること」に他ならないからです。健康な状態が保てないと、留学を中断して帰国せざるを得ない場合もあります。

□そのため留学が内定したら、出発前のオリエンテーションに参加して、「安全管理」「危機管理」全般を確認していただきます。

同志社女子大学では、外務省が発出する各国・地域の危険情報（海外安全ホームページ）に基づき、中・長期留学に関する措置を定めています。外務省による危険レベルが、3「渡航は止めてください（渡航中止勧告）」以上の地域への留学はできませんので、出国外中止または延期になります。また、休学留学など個人手配で留学をする場合においても、外務省の指示には必ず従うようにしてください。

□そのうえで、「留学を成功させる」にはどうしたらよいかを考えなければなりません。それは、個人の留学の目的によって異なってくるでしょう。しかし、それが独りよがりな満足に終わってしまわないよう、次に掲げることを実践していく必要があります。

【出発前にすべきこと】

- ☆留学の目的意識をより具体的、明確に持つ。留学すること自体が目的であってはだめ。
- ☆留学中の履修がより効果的に進むよう、履修希望科目の基本書（日本語でも可）を読んでおく。
- ☆日本文化・社会についても、学んでおく。留学先でもきちんと説明できるようにしておく。
- ☆留学先国の言語は、出発直前までしっかりと学習を続ける。出発前の学習を積み重ねれば、現地での語学の上達は早くなる。

【留学中にすべきこと】

- ☆留学の目的に沿った科目履修をする。漫然とした履修計画・態度はだめ。
- ☆課外活動にもできるだけ積極的に参加する。そして、様々な価値観・世界観に触れ、受容する心を持つと同時に、自分自身の中で、日本にいたときに持っていた社会常識・価値観・世界常識がどのように変わったか、文章で纏めておく。
- ☆滞在国の文化・社会にも積極的に触れる。日本の文化・社会との比較もし、類似点・相違点を確認する。できれば、なぜそのような違いが生じたのかも考えてみる。

☆インターネットを効果的に活用し、政治・経済や、日本の社会の動きについても把握しておく。

「日本からの留学生」であることを忘れてはいけない。

☆自分の留学目的が達成されているか、不断に、自己点検・評価をする。

【帰国後にすべきこと】

☆留学を通して、何を学び、何を体験し、それによって自分自身がどのように成長したのかを具体例を交えて話せるように纏めておく。例えば、多様な文化的背景や価値観を持った人たちとの人間関係において、どのような問題に直面し、それをどのように解決し、そのような経験から自分は何を学んだか。あるいは、海外での生活をとおして、日本（人）の何を発見したか（日本では気がつかないこと）、という視点も大切。また、そのような経験が社会に出てから（就職してから）どのように活かせるのかを整理しておく、就職活動にも有効。就職面接では、単に「語学力が向上しました」のPRだけは逆効果の可能性もあり。



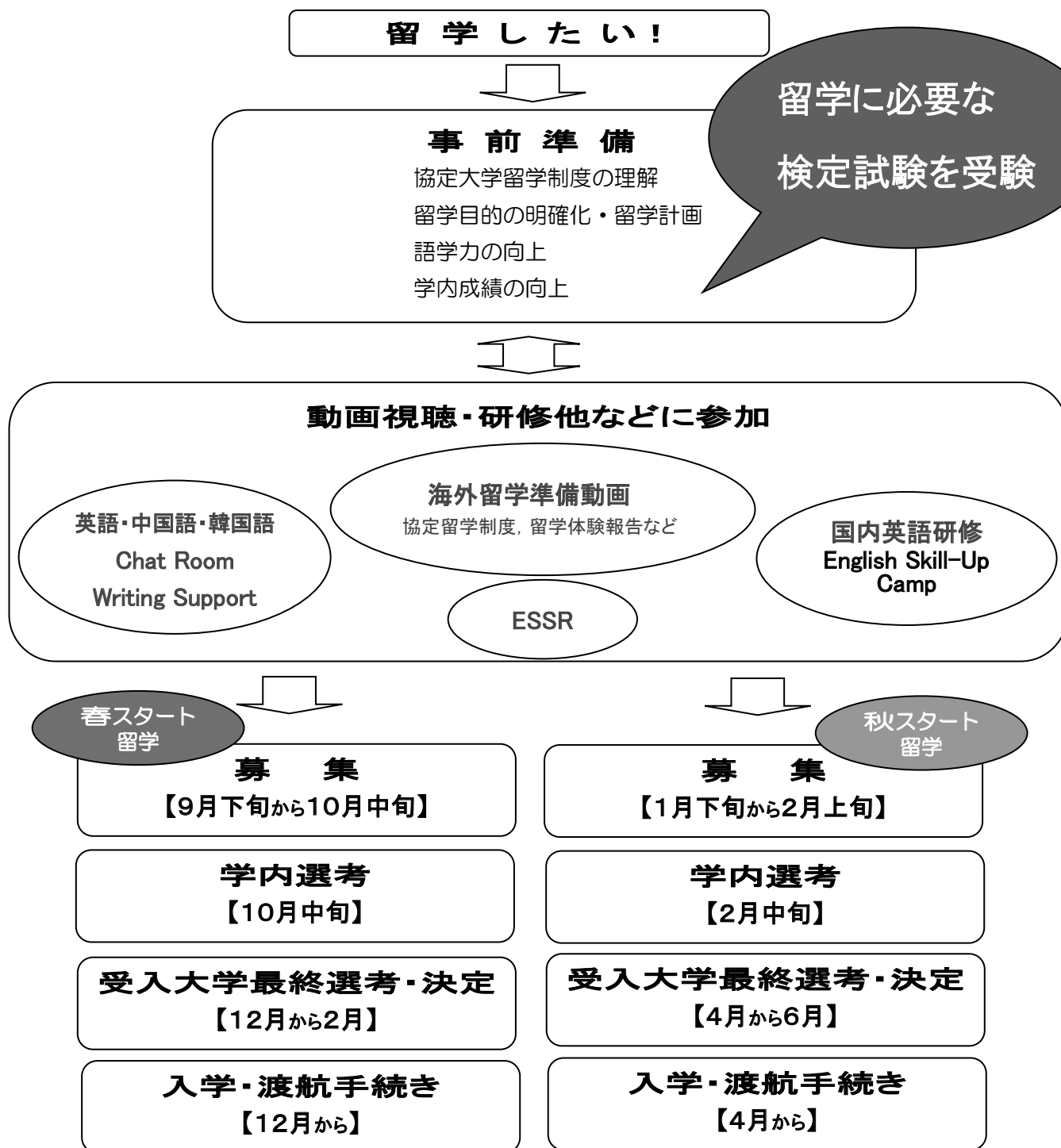
☆語学検定試験等を受験し、スコアアップを図るなど、語学力の維持・向上に関しても、不断に努力を続ける。やる気さえあれば、日本にいても外国語に触れる機会は、いくらでもあるはず。

GOOD LUCK!!

第4章 留学までのスケジュール

1. 留学までのスケジュール

口まず初めに、留学を決意するところから留学開始までの流れを概観します。留学には一定の学内成績（GPA）を取り、高い語学力を身につけることが必要です。そのためには継続的な取り組みが欠かせません。計画をしっかりと立てて準備を進めましょう。



留学



2. 学内選考への出願

春スタート留学

出願期間 2026年 9月18日(金) から 10月 2日(金) 17時まで

秋スタート留学

出願期間 2027年 1月18日(月) から 2月 1日(月) 17時まで

※注記

1. 一般入試(前期)当日(1月26日～29日)は、事務室閉室のため出願できません。
2. 出願期間において、セメスター語学留学制度による留学中の者、そのほか休学留学などやむを得ない事情により出願書類を国際課に持参できない者は、あらかじめ国際課の了承を得て、書留郵便またはこれに相当する方法による出願ができます。この場合も、締切日時(日本時間)必着を厳守すること。なお、面接試験は、セメスター語学留学中の者に限り国際課が別途指示する方法・日程により行います。

□募集対象：留学開始時において、本学学部学生である者。ただし、次の者を除く。

1. 留学時に本学学部に在籍1年未満の者(ザールラント大学のみ2年未満の者)
2. 本学協定留学または認定留学制度をすでに利用した者
3. 国際教養学科生

□出願資格：出願時において、次の基準を満たしていること。なお、英語のスコアは、出願締切日から起算して1年以内に受験したもの、英語以外は2年以内に限る。(下記は最低基準。出願先によっては下記基準以上のものもある)

【共通】(ベトナム・タイ・マレーシアを除く)

累積GPA 2.0

【英語圏】

TOEFL または IELTS で、以下のいずれかのスコアを取得していること。

なお、TOEFL-iBT での出願は、Test Date スコアのみ有効とする(MyBest™ スコアは適用されない)。

- ・TOEFL-iBT 50～
- ・IELTS 5.5～

【台湾】

以下のいずれかのスコアを取得していること。

- 英 語
- ・TOEFL-iBT 42～
 - ・IELTS 4.5～
- 中国語
- ・HSK(漢語水平考試) 3級
 - ・TOCFL Level 3
 - ・中国語検定 3級

【韓国】

以下のいずれかのスコアを取得していること。

- ・ TOPIK 3級
- ・ ハングル能力検定試験 3級

【フィリピン】

以下のいずれかのスコアを取得していること。

- ・ TOEFL-iBT 61
- ・ IELTS 5.5～

【ベトナム】

累積GPA 2.8に加え、以下のいずれかのスコアを取得していること。

- ・ CEF R（ヨーロッパ言語共通参照枠） A2（初級者）程度のベトナム語力
- ・ TOEFL-iBT 65
- ・ IELTS 5.5

【タイ】

累積GPA 3.1に加え、以下のいずれかのスコアを取得していること。

なお、タイ語においてCEFR A2（初級者）以上の運用能力を有していることが望ましい。

- ・ TOEFL-iBT 79
- ・ IELTS 6.0

【マレーシア】

累積GPA 3.0に加え以下のいずれかのスコアを取得していること。

- ・ TOEFL-iBT 80
- ・ IELTS 6.0

□出願書類：① 協定大学派遣・オンライン留学 出願書（写真貼付）

- ・ 留学先として、第3希望まで申請可能。

② 出願資格に記載している語学要件のスコアを証明するもの（原本提出）

- ・ TOEFL または IELTS 成績表について

TOEFL-iBT は「Test Taker Score Report」、IELTS は「Test Report Form」を提出してください。TOEFL-iBT と IELTS について、出願期間最終日の1か月前までに受験した場合で、成績表原本が未着の場合は、「My Home Page」または「オンライン試験結果表示サービス」の画面コピーで可とします（原本入手後、速やかに国際課に提出すること）。

③ 課題作文（日本語または英語）・英語圏・ドイツは英語

- ・ 作文課題は、出願開始のおよそ1か月前に作成する『協定大学（〇〇圏）派遣留学生 募集要項』に掲載します。
- ・ 作成要領は『協定大学（〇〇圏）派遣留学生 募集要項』に従うこと。

□提出先：国際課

- ※ 募集要項・出願書は、国際課で配布します。また、「国際交流」ウェブからダウンロードできます。
- ※ 留学の目的、留学に係る費用の計算と資金計画、および将来の目標・計画をきちんと立てたうえで出願をしてください。



3. 学内選考

春スタート留学

選考面接 日程 2026年10月10日(土) 場所 今出川キャンパス

合格発表 日程 2026年10月15日(木) 場所 両キャンパス 及び eメール

秋スタート留学

選考面接 日程 2027年 2月12日(金) 場所 今出川キャンパス

合格発表 日程 2027年 2月17日(水) 場所 両キャンパス 及び eメール

※注記

セメスター語学留学中の出願者については、別途選考面接日程をお知らせします。

【選考のポイント】

□選考の主なポイントは、次の6点です。これらをもとに、総合的に評価し決定します。

1. TOEFL-iBT または IELTS の成績（英語圏）
ドイツ語検定試験／英語検定試験の成績（ドイツ）
検定試験の成績、または留学先国公用語の運用能力（アジア）
2. 学内成績
3. 出願書類（日本語・英語）
4. 課題作文（英語または日本語）
5. 面接（日本語または英語）
6. 心身の健康

【面接の内容】

□面接は、面接官数名と学生1名～3名で行います。学生1名の場合は15分程度、2名～3名の場合は20分～25分程度の予定です。

□日本語と英語で行います。

□質問内容は、志望動機、留学の目的・抱負、どんな分野を学習したいか、将来の計画など、多方面にわたります。特定の専門知識について深く問うような質問はありません。また、有意義な留学生活を送るうえで重要な要素である精神的・肉体的に健康であるかの確認を行う場合もあります。

【留学候補校と大学ごとの推薦人数枠】

□出願者の留学候補校は、上記の総合的な評価をもとに、上位者から順に希望大学を優先して決定します。1回の選考につき最大3名を各協定大学への推薦人数枠とします。

【合格者数】

□1回の選考につき、合計12名以内の学生を学内選考合格とします。（英語圏）

1回の選考につき、各大学1～3名の学生を学内選考合格とします。（ドイツ・アジア）

【選考結果発表】

□面接試験終了後、1週間程度で学内選考合格者を決定し、上記発表日に国際課前の掲示板及びeメールで発表します。学内選考合格者は、協定大学への派遣留学生として「内定」したことになります。

【オリエンテーション】

□留学が内定した学生を対象に、合格発表数週間後、第1回目のオリエンテーションを行います。なお、当日無断欠席した場合は、留学を辞退したものとみなします。

□オリエンテーションは、合計3回行います。内容は、留学先大学への出願手続き、就職活動、留学期間中の危機管理などです。

【留学内定後の協定校への応募】

□第1回目のオリエンテーションでは、協定校が指定する願書等をお渡しします。オリエンテーションに出席できないと、内定先大学への出願に間に合わなくなる場合があります。

□願書等の提出は、ひとりでも遅れると同じ大学に留学する他の学生にも迷惑がかかります。指定の期日に遅れることのないよう、すみやかに準備を進めてください。

【協定校からの正式受け入れ通知】

□国際課から協定校へ願書等送付後、協定校での受け入れ可否の審査が行われます。審査の結果、派遣留学生として受け入れが認められ、受け入れ許可書等が発行された時点で、正式に協定大学への派遣留学生として「決定」することになります。

第5章

協定大学プログラム別の 基準点と留学期間

協定大学プログラム別の基準点と留学期間

-2027年度協定大学留学生用-

：語学研修（費用自己負担）：正規科目履修

U.S.A.

【特徴】	共通	1. 本学での認定単位数は1年留学の場合、24～30単位。1学期間の留学の場合は、12～15単位となる。 ※ESLからの留学の場合は、1学期間の単位認定となるので注意すること。
	ESL + 正規科目	1. ESL（語学研修）から協定留学をする場合は、出願時の語学要件（TOEFL/IELTS）が低くても出願が可能。 2. ESLの語学研修先は、学生が各自で選択が可能。
	正規科目	1. Spring Semester（春学期）終了後、May termやSummer term（原則、単位認定が可能、学費は原則自己負担）。 2. ESLを含む1年留学と比べ、留学費用負担が軽減される。

Chatham University, USA

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
春スタートはありません。																				
秋 ス タ ー ト	1年留学	iBT79	2.5	2年次のみ (但 英文学科生は 3年次も可)																
		IELTS6.0																		
		iBT79			2年次 以上															
		IELTS6.0																		
		iBT79				3年次 のみ														
IELTS6.0																				
セミスター-留学		iBT79	2.5	2年次 以上																
		IELTS6.0																		

Mary Baldwin University, USA

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
					下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
春 ス タ ー ト	1年留学	iBT69 IELTS5.5	2.0	2年次 以上																
		-	-																	
秋 ス タ ー ト	1年留学	iBT69 IELTS5.5	2.0	2年次 以上																
		iBT69 IELTS5.5	2.0	2年次 以上																
春 ス タ ー ト	1年留学	iBT69 IELTS5.5	2.0	2年次 以上																
		iBT69 IELTS5.5	2.0	2年次 以上																

Smith College, USA

[illegible]

Sweet Briar College, USA

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
					下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春学期 1年留学	iBT57 IELTS5.5	○	2.5	2年次 以上	この間に、10週間以上のESLを受講する														
夏学期 1年留学	-	-	-	-															
秋学期 1年留学	iBT65 IELTS6.0	○	2.5	2年次 以上															
					Fall semester														
冬学期 1年留学	iBT65 IELTS6.0	○	2.5	2年次 以上															
					Spring semester														

【特徴】	共通	1. 本学での認定単位数は1年留学の場合、18～30単位。1学期間の留学の場合は、9～15単位となる。 ※ESLからの留学の場合は、1学期間の単位認定となるので注意すること。
	ESL + 正規科目	1. ESL（語学研修）から協定留学をする場合は、出願時の語学要件（TOEFL/IELTS）が低くても出願が可能。 2. ESLの語学研修先は、留学先大学内にて受講。 3. Mount Allison Universityの場合、ESLはオンライン受講のため、現地滞在費が不要で費用負担が軽減される。
	正規科目	1. ESLを含む1年留学と比べ、留学費用負担が軽減される。

Mount Allison University, CAN

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月				
春 ス タ ー ト	1 年留学 iBT60 IELTS5.5 (no section under 5.0)	×	2.0	2年次 または 3年次	下	上	中	上	中	下	上	中	下	上	中	上	下	中	下				
					オンラインSPP (12 weeks)										Fall term								
秋 ス タ ー ト	1 年留学 iBT90(no section under 20) IELTS6.5 (no section under 6.0) iBT90(no section under 20) IELTS6.5 (no section under 6.0)	×	2.0	2年次 以上													Winter term						
春 ス タ ー ト	セミター-留学	×	2.0	2年次 以上																			

University of Guelph, CAN

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
春 ス タ ー ト	iBT50 IELTS5.5 iBT60 IELTS6.0	○	2.0	2年次 以上	下	上	中	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
セマター-留学	-	-	-	-																	
秋 ス タ ー ト	iBT60 IELTS6.0	○	2.0	2年次 以上																	
セマター-留学	-	-	-	-																	

【特徴】	共通	1. 留学開始時に、3年次生のみが対象。 2. 各大学により、留学期間が大きく異なるため、出願時に予め留学希望先大学の公式HPにて確認すること。 3. 本学での認定単位数は1年留学の場合、20～30単位。1学期間の留学の場合は、10～15単位となる。 ※ESLからの留学の場合は、1学期間の単位認定となるので注意すること。
	ESL + 正規科目 (Leeds Universityのみ)	1. ESL (語学研修) から協定留学をする場合は、出願時の語学要件 (TOEFL/IELTS) が低くても出願が可能。 2. ESL の語学研修先は、留学先大学内にて受講。 3. 出願時に IELTS for UKVI が必須。
	正規科目	1. 1年間、正規科目を履修した場合、本学での認定単位数は18～30単位となる。 2. ESLを含む1年留学と比べ、留学費用負担が軽減される。

University of Leeds, UK

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1 年留学	IELTS for UKVI5.5 (no section under 5.0)	-	2.0	3年次															
				以上															
セマター-留学	-		-	-															

Summer (10 weeks)
Language Centre at Leeds

Autumn Semester

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1年留学	iBT80 (R18,L17,S20,W19) IELTS6.0	x	2.0	3年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
				のみ															
セマター-留学	iBT80 (R18,L17,S20,W19) IELTS6.0		2.0	3年次															
				以上															

Autumn Semester

Spring Semester

Autumn Semester

Autumn Semester

*IELTSスコアは6.0以上必要ですが、4技能それぞれ5.5以上が必要条件です。

University of Warwick, UK

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
				留学時の 年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春スタートはありません																			

春スタートはありません

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1年留学	iBT92 (R22,L21,S23,W21) IELTS6.5	x	3.0	3年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
				のみ															
セマター-留学	iBT92 (R22,L21,S23,W21) IELTS6.5		3.0	3年次															
				以上															

Autumn term

Spring term

Summer term

Autumn term

Spring term

*IELTSスコアは6.5以上必要ですが、4技能それぞれ6.0以上が必要条件です。

Australia

【特徴】	共通	1. オーストラリアは3学期制です。1学期間履修した場合、本学での認定単位数は、12～20単位となる。
	ESL + 正規科目	1. ESL（語学研修）から協定留学をする場合は、出願時の語学要件（TOEFL/IELTS）が低くても出願が可能。 2. ESLの語学研修先は、留学先大学内にて受講。 3. ESL終了後、正規科目を1～2学期間履修。
	正規科目	1. ESLを含む1年留学と比べ、留学費用負担が軽減される。

Griffith University, AUS

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
春 ス タ ー ト	IBT52 (R10,L10,S15,W17)			2年次 以上															
	(no section under 5.0)																		
	IBT71 (R17,L17,S17,W19)			2年次															
	IELTS6.0 *		2.4	以上															
	IBT71 (R17,L17,S17,W19)	x	2.4	2年次															
イ ン タ ー ミ ド	IELTS6.0 *		2.4	以上															
	IBT71 (R17,L17,S17,W19)			2年次															
	IELTS6.0 *		2.4	以上															
	IBT71 (R17,L17,S17,W19)			2年次															
	IELTS6.0 *		2.4	以上															
セマスター-留学	IELTS6.0 *		2.4	以上															

*正規科目から履修する場合、IELTSスコアは6.0以上必要ですが、4技能それぞれ5.5以上が必要条件です。

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
秋 ス タ ー ト	IBT71 (R17,L17,S17,W19)			2年次															
	IELTS6.0 *		2.4	以上															
	IBT71 (R17,L17,S17,W19)	x		2年次															
セマスター-留学	IELTS6.0 *		2.4	以上															

*IELTSスコアは6.0以上必要ですが、4技能それぞれ5.5以上が必要条件です。

University of New South Wales, AUS

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春 ス タ ー ト	IBT90 / IELTS6.5		2.0	2年次															
	IELTS6.5	x	2.0	以上															
	IBT90 / IELTS6.5		2.0	2年次															
セマスター-留学	IBT90 / IELTS6.5		2.0	以上															

留学期間	TOEFL/IELTS (minimum)	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA (minimum)	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
秋 ス タ ー ト	IBT65 (W18)		2.0	2年次															
	IELTS5.5 *	x	2.0	以上															
	IBT90 / IELTS6.5		2.0	2年次															
セマスター-留学	IBT90 / IELTS6.5	x	2.0	2年次															

* UEECプログラム授業開始日から起算して1年以内の英語スコアが有効。IELTSスコアは5.5以上必要ですが、Writingのみ5.5、その他の技能は5.0以上が必要条件です。

協定大学プログラム別の基準点と留学期間
-2027年度協定大学留学生用-

ドイツ

【特徴】	共通	1. 本学での認定単位数は1年留学の場合、24～40単位。1学期間の留学の場合は、12～20単位となる。 2. 秋学期は2～3月に終了します。そのため、4年次秋学期に留学した場合、本学の所属学科にかかわらず、半年もしくは1年間の卒業延期となる。
	HSDの場合	1. HSDにて所属する学部を選択する必要がありますが、一般的には「Faculty of Social Sciences & Cultural Studies（社会科学・文化学部）」、「Faculty of Business Studies（経営学部）」、「Faculty of Design（デザイン学部）」、「Faculty of Media（メディア学部）」のいずれかへ所属します。なお、所属学部以外の科目は2科目まで履修が可能です。 2. 英語開講科目が多い学部は、「Faculty of Social Sciences & Cultural Studies（社会科学・文化学部）」です。他の学部はドイツ語の開講科目が中心です。 3. ドイツ語の授業も履修可能です（ZWEK提供）。「Faculty of Social Sciences & Cultural Studies（社会科学・文化学部）」と「Faculty of Business Studies（経営学部）」に所属し、ドイツ語を履修した場合は、本学への単位認定が可能です。
	Saarlandの場合	1. 基本的に正規科目はドイツ語で開講されますが、一部英語開講科目も存在します。 2. ドイツ語集中コースの履修が中心になります。このコースの単位を、本学の単位として認定が可能です。

Hochschule D sseldorf - University of Applied Sciences (HSD)

留学期間	語学力基準	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA	留学時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
春 ス タ ー ト	Goethe-Zertifikat B1 iBT45/IELTS4.5	○	2.0	2年次																						
				以上																						
	Goethe-Zertifikat B1 iBT45/IELTS4.5		2.0	2年次																						
				以上																						

留学期間	語学力基準	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
秋 ス タ ー ト	Goethe-Zertifikat B1 iBT45/IELTS4.5	○	2.0	2年次																
				以上																
	Goethe-Zertifikat B1 iBT45/IELTS4.5		2.0	2年次																
				以上																

Universit t des Saarlandes [Saarland University]

留学期間	語学力基準	TOEFL iBT MyBest™scores	GPA	留学時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1年留学	-	-	-	-																					
1年留学	Goethe-Zertifikat B1 iBT72/IELTS5.5	-	2.0	3年次																					
				以上																					

Winter Semester

German Language Courses

春スタートはありません。

協定大学プログラム別の基準点と留学期間
-2027年度協定大学留学生用-

灣台

共通	特徴	<p>1. 本学での認定単位数は1年留学の場合、最大40単位まで単位認定が可能。1学期間の留学の場合は、最大20～30単位の認定が可能。</p> <p>※但し、正規科目の単位認定対象である中国語科目であること。また、その科目が留学生対象開講科目であることが条件。</p> <p>2. 秋学期は1月に終了します。そのため、4年次秋学期に留学した場合、本学の所属学科にかかわらず、半年もしくは1年間の卒業延期となる。</p> <p>3. 留学期間は秋学期開始のみ。</p> <p>4. 正規科目は、中国語と英語の開講科目がある。</p>
	注意事項	<p>1. 語学力基準やGPAは、今後変更される可能性があるもので、国際課に確認すること。</p>

國立高雄大學 [National University of Kaohsiung]

留学期間	語学力基準 GPA	留學時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春スタートはありません。																	

[illegible]

【特徴】

1. 中国語：1 学期60時間の履修。
2. 正規科目：週2～25時間の履修。

静宜大学 [Providence University]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の年次											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春スタートはありません。														

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 年留学 秋スタート	iBT45/IELTS4.5 HSK3級/TOCFL3/中検3級	2.5	2年次 以上	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
1 年留学 セメスター	iBT45/IELTS4.5 HSK3級/TOCFL3/中検3級	2.5	2年次 以上															

- 【特徴】 次の3種類のオプションから選択すること。
- オプション1： ・中国語（週10時間）： 本学の10単位相当
・正規科目： 本学の12単位上限
- オプション2： ・中国語（週15時間）： 本学の15単位相当
・正規科目： 本学の7単位上限
- オプション2： ・正規科目： 本学の22単位上限

東呉大学 [Soochow University]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の年次											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春スタートはありません。														

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
1 年留学	iBT42/IELTS5.0 HSK3級/TOCFL3/中検3級	2.0	2年次 以上																		
				Semester 1																	
セメスタ-留学	iBT42/IELTS5.0 HSK3級/TOCFL3/中検3級	2.0	2年次 以上																		
				Semester 1																	
				Semester 2																	

- 【特徴】
1. 中国語： 本学の4単位相当
2. 正規科目： ※中国語でアカデミック・コースの授業を履修する場合は、HSK（漢語水平考試）4級相当以上の中国語レベルのスコアが必要。

協定大学プログラム別の基準点と留学期間
-2027年度協定大学留學生用-

韓国

【特徴】	共通
<div>1. 基本的に正規科目は韓国語で開講されますが、英語の開講科目（一部）を履修することが可能。 ※原則、正規科目を1年間で3～5科目履修した場合、本学での認定単位数は1年留学の場合、9～15単位。1学期間の留学の場合は、18～30単位となる。</div> <div>2. 原則、語学堂にて韓国語を受講（午前）します。正規科目の履修は午後からとなり、必然的に本学への単位認定数は少なくなる。 ※語学堂の韓国語は単位認定は不可ですが、正規科目の韓国語の授業（一部）にて、単位認定の対象となる科目がある。</div> <div>3. 留学期間は春学期開始のみ。</div> <div>4. 夏期休暇期間中は、語学堂が開講する韓国語の授業（有料）受講することが可能。（単位認定不可）</div>	

ソウル女子大学 [Seoul Women's University]

留学期間	留学期間の 年次	GPA	語学力基準	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
春 ス タ ー ト	3 年次 以上	2.0	韓国語能力試験 3 級／ 『ハングル』能力検定試 験 3 級	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
				Semester 1															Semester 2			
留学期間	留学期時の 年次	GPA	語学力基準	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
	—	—	—																			
				Semester 1															Semester 2			
留学期間	留学期時の 年次	GPA	語学力基準	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
	—	—	—	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
				Semester 1															Semester 2			
秋スタートはありません。																						

誠信女子大学 [Sungshin Women's University]

留学期間	留学時の 年次	GPA	語学力基準	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
春学期	2年次 以上	2.0	韓国語能力試験3級／ 『ハングル』能力検定試験3級	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	
夏学期	2年次 以上	2.0	韓国語能力試験3級／ 『ハングル』能力検定試験3級																
秋学期	2年次 以上	2.0	韓国語能力試験3級／ 『ハングル』能力検定試験3級																
秋スタートはありません。																			

留学期間	留学時の 年次	GPA	語学力基準	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
春学期	2年次 以上	2.0	韓国語能力試験3級／ 『ハングル』能力検定試験3級	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
夏学期	-	-	-															
秋学期	-	-	-															
秋スタートはありません。																		

協定大学プログラム別の基準点と留学期間

-2027年度協定大学留学生用-

フィリピン

共通	特徴	1. 本学での認定単位数は1年留学の場合、最大30～36単位まで単位認定が可能。1学期間の留学の場合は、最大15～18単位の認定が可能。 2. 留学期間は秋学期開始のみ。 3. 3校すべてマニラの首都圏にあり、生活全般を英語で行うことが可能。 4. 大学の敷地は広く、大学敷地内で生活が可能であるため、安全に生活が可能。（厳重なセキュリティがあります） 5. いずれの大学もフィリピン国内のトップレベルの大学です。 6. 英語圏の協定留学に比べ留学費用を半額以下に抑えられることもあります。
	注意事項	1. 語学力基準やGPAは、今後変更される可能性があるため、国際課に確認すること。

フィリピン大学ディリマン校 [University of the Philippines Diliman]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
				下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
春スタートはありません。																											
留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月									
秋 ス タ ー ト	iBT61/IELTS5.5	2.0	2年次 以上																								
			2年次 以上																								
			2年次 以上																								
サマ タ ー ト	iBT61/IELTS5.5	2.0	2年次 以上																								
			2年次 以上																								
			2年次 以上																								

アテネオ・デ・マニラ大学 [Ateneo de Manila University]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
春スタートはありません。																			

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月					
秋 ス タ ー ト	iBT79/IELTS6.0	2.8	2年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
			以上																				
				Semester 1																			
1 年留学	iBT79/IELTS6.0	2.8	2年次																				
			以上																				
				Semester 2																			
2年次	iBT79/IELTS6.0	2.8	2年次																				
			以上																				
				Semester 2																			
2年次	iBT79/IELTS6.0	2.8	2年次																				
			以上																				
				Interession																			
2年次	iBT79/IELTS6.0	2.8	2年次																				
			以上																				
				Semester 1																			

デ・ラ・サール大学 [De La Salle University]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次																											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
春スタートはありません。																														

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
秋 ス タ ー 1	iBT79/IELTS6.0	3.38	2年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
			以上																		
ト ウ キ ワ ク 留 学	iBT79/IELTS6.0	3.38	2年次																		
			以上																		
ト ウ キ ワ ク 留 学	iBT79/IELTS6.0	3.38	2年次																		
			以上																		

協定大学プログラム別の基準点と留学期間
-2027年度協定大学留学生用-

タイ

特徴	1. 留学期間は秋学期開始のみ。 2. 英語による正規科目を中心に履修します。 3. バンコク市内（首都）にあります。
注意事項	1. 語学力基準やGPAは、今後変更される可能性があるので、国際課に確認すること。 2. Physical Science, Life Sciences, Sciences & Technologyは IELTS6.0、Arts, Humanities & Social Sciencesは IELTS6.5、BALAC (Language & Culture Program)を選択する場合は、IELTS7.0が必要。詳しくは国際課まで確認をすること。

チュラロンコン大学 [Chulalongkorn University]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			年次	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
春スタートはありません。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
秋 ス タ ー ト	1 年留学	iBT79/IELTS6.0 ※ CEFR-A2程度のタイ語力	2年次 以上	Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1				Semester 2				Semester 1			

アレーシア

マラヤ大学 [University of Malaya]

留学期間	語学力基準	GPA	留学時の 年次	7月	8月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月					
				下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
秋 ス タ ー ト	1年留学	3.0	2年次 以上	Semester 1																	Semester 2				
セメスター-留学	iBT80//IELTS6.0	3.0	2年次 以上	Semester 1																					

卷末添付資料

添 1 協定大学留学関連規程

添 2 協定大学留学関連情報

○同志社女子大学留学規程

(総 則)

第1条 同志社女子大学学則第25条及び第30条第2項に定める留学に関する事項、並びに同志社女子大学大学院学則第10条第2項に定める大学院の授業科目の履修に関する事項で留学に係る場合は、それぞれの学則に定めるものの他、この規程の定めるところによる。

(定 義)

第2条 この規程において留学とは、外国の大学又はこれに相当する高等教育機関で、原則として学位授与権を有するもの（以下「留学先大学」という。）における学修について、本学が教育上有益であると認めたものをいう。

但し、本学を休学して留学する場合は、この規程の対象としない。

(留学制度の種類)

第3条 留学制度の種類は、次のとおりとする。

- (1)外国協定大学留学
- (2)外国大学認定留学
- (3)国際教養学科学生の留学
- (4)セメスター語学留学

- 2 前項各号の留学制度に関する事項は、別に定める。
- 3 同一の学生が在学期間中に利用できる留学制度は、第1項第4号の制度を利用する場合を除き、同項各号の内いずれか1つとする。また、同じ制度を2度にわたり利用することはできない。ただし、第1項第3号の利用を除く。

(資格)

第4条 留学をする者は、次の各号に掲げる条件を満たす者でなければならない。

- (1)留学開始時において、学部生においては学士課程に1年以上、大学院生においては、修士課程又は博士課程に1年以上在籍していること。ただし、第3条第1項第4号により留学する場合は、留学開始時において、学士課程の1年次または2年次の者とする。
- (2)留学目的及び留学計画が明確であること。
- (3)人物が優れていること。
- (4)海外生活に支障のない健康状態であること。
- (5)各留学制度の趣旨に鑑み、十分な学業成績を有すること。
- (6)各留学制度の趣旨に鑑み、十分な外国語能力を有すること。
- (7)留学先大学等の入学許可書を有すること。
- (8)留学にあたり、父又は母（父母のいない者は、これにかわる親戚等）の保証書を提出すること。

(留学の許可)

第5条 留学許可の決定方法は、別に定める方法に従い、学長が決定する。

(学籍上の留学期間)

第6条 本学学籍上の留学期間は、留学先大学等の留学開始日及び留学終了日を勘案し、本学の授業、定期試験に支障のない範囲において、本学の1つの学期(セメスター)を最小単位として決定する。

- 2 学籍上の留学期間は、第3条第1項の各号に定める留学制度ごとに、2学期(セメスター)以内とする。

(留学期間中の学費)

第7条 学籍上の留学期間中における本学の学費は、全額納入するものとする。

(履修手続)

第8条 留学を許可された者は、渡航前に留学に関する履修指導を受けなければならない。

(留学中の報告)

第9条 留学期間中は、所定の報告書を定期的に所定の部所に提出しなければならない。

(留学後の報告)

第10条 留学を終えて帰国したときは、所定の報告書を所定の部所に提出しなければならない。

(単位の認定又は授与)

第11条 留学期間中に履修又は受講した授業科目は、所定の手続により、帰国後、本学の単位認定(読替え)又は単位授与の申請をしなければならない。単位の認定に関する事項は、別に定める。

(留学の取止め)

- 第12条 留学期間中に特別の事情により留学を取り止める場合は、学長の許可を受けなければならない。
- 2 国際教養学科学生が前項の取止めを申し出た場合で、学長が認めたときは、留学をしなかったものとして取り扱うことができる。

(留学の取消し)

第13条 留学許可決定後に、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合、国際交流委員会の承認を得て、学長は留学を取り消すことがある。

- (1)提出書類に意図して虚偽の記載をした場合
- (2)許可なく留学を取り止めた場合
- (3)本学所管部所の指示に再三従わず、改善の兆しが見られない場合
- (4)本学又は留学先大学等の秩序を乱し、その教育研究活動を妨げる行為を行った場合で、特に悪質と判断された場合
- (5)本学又は留学先大学等の規則・命令等に違反する行為を行った場合で、特に悪質と判断された場合

(その他)

第14条 この規程に定めるもののほか、学生の留学に関し必要な事項は、国際交流委員会の議を経て、国際部長が定める。

(改廃)

第15条 この規程の改廃は、国際交流委員会、常任委員会及び評議会の議を経て学長が決定する。

附 則

この規程は、2025年4月1日から施行する。

○同志社女子大学外国協定大学 留学に関する内規

(目的)

第1条 この内規は、学則第25条及び第30条の規定に基づき、本学学部学生の外国の協定大学への留学について必要な事項を定める。

(協定大学留学の定義)

第2条 この内規でいう協定大学留学とは、本学と学術交流協定又は学生交流協定を締結している協定大学若しくはそれに準じる大学（以下「協定大学」という。）へ、協定等に基づいて行う留学をいう。

(留学期間および学籍上の取扱い)

第3条 協定大学への留学期間は原則として1年（2セメスター）または半年（1セメスター）とし、その期間は本学の修業年限に算入する。

- 2 所定の留学期間を超えて引き続き留学する場合、その期間は休学扱いとする。
- 3 前項にかかわらず、卒業年次の秋学期に留学する者で、当該留学により卒業延期となる期間に本学での履修をしない場合は、国際部長の承認を得て、当該延期期間を休学扱いとせず、留学を継続することができる。この場合、当該継続に関する学期の授業料は自己負担とするが、履修科目については、本内規第4条の規定に従い、本学の単位に認定できるものとする。

4 休学中の留学については、この内規は適用しない。
(単位認定)

第4条 協定大学において修得した単位は、学則等の規定に基づき認定することができる。

2 単位の認定方法については、別に定める。

(帰国後の履修登録)

第5条 協定大学の学年暦の都合上、各学期の登校指定日までに帰国できない場合は、一定期間に限り登録を認めることがある。

(学費)

第6条 協定大学留学に関する学費の取り扱いについては、別に定める。

(出願資格・選考)

第7条 協定大学へ推薦するための学内選考に出願できる学生は、1年次生以上とする。

2 学内選考は、留学前年度の秋学期に行う。

3 学内選考は国際交流委員会が行い、学長が決定する。

(改廃)

第8条 この内規の改廃は、国際交流委員会、常任委員会及び評議会の議を経て学長がこれを決定する。

附 則

この内規は、2025年4月1日から施行する。

○外国大学留学に係る単位認定 についての申し合せ

同志社女子大学外国協定大学留学に関する内規第4条第2項、および、同志社女子大学外国大学認定留学に関する内規第7条第2項の単位認定方法についてこの申し合わせを適用する。

(認定の対象および上限)

1. 外国協定大学留学および外国大学認定大学留学における単位認定は、卒業資格に関係する科目または科目区分について行う。
2. 前項の場合において、教職課程に関わる科目については単位認定を行わない。
3. 認定単位数は40単位を上限とする。ただし、「同大互換科目」「大学コンソーシアム科目」「放送大学科目」等の他大学で履修した単位を卒業に必要な単位として算入している場合の認定単位数については、別に定める。

(認定基準)

4. 必修科目の認定は、留学先大学での履修科目の内容を勘案し、これと同等とみなされる本学の設置科目に読み替えを行うことを原則とする。選択必修科目および選択科目の認定は、読み替え、または、科目区分認定のいずれかの方法で行う。
5. 単位認定は、本学での上級学年配当科目についても可能とする。
6. 留学先大学で履修した科目の単位数を本学の単位数に換算する場合は、原則として、当該履修科目の単位数を基礎として算出した学修総時間数を、本学の1単位修得に必要な学修総時間数で除して算定する。算定の結果、小数点以下の数字が生じた場合は、原則としてこれを切り上げる。
7. 単位制度を採用していない大学での履修の場合など、履修科目所定の学修総時間数が明らかでない場合は、実質授業時間数を考慮して認定単位数を判断する。

(認定手続)

8. 単位認定手続きは、留学生の所属する学科の教務主任が担当する。留学生は、渡航前に履修希望科目を提出し、教務主任の指導を受けることができる。また、留学先大学での登録までの間の変更事項（履修希望、欠講・登録不許可などによる変更を含む）についても、必要に応じて指導を受けることができる。
9. 留学生は、単位認定の指導を受ける際に、科目概要、その他教務主任が要求する情報を提供するものとする。また、授業時間割、シラバス、履修要項をできるだけすみやかに送付するものとする。
10. 留学生は、帰国に先立ち、留学先大学のしかるべき部署で、成績証明書がすみやかに同志社女子大学へ送付されるように必要な手続を行う。
11. 教務主任は、留学生の履修科目の単位認定について検討した結果を、教務部長に報告するものとする。教務部長は、教務部主任会の意見を聞いて、認定の可否を決定する。
12. この単位認定手続きは、単位の取得、成績証明書の提出および教授会への報告をもって完了とする。

(成績原簿上の表記)

13. 成績原簿の記載は、「成績」欄は N、「評価」欄は留認と記載する。履修年度は原則として留学年度とする。「学籍情報」欄に留学期間および留学先大学名を記載する。

附 則

この申し合せは、2010年4月1日以降に留学を開始する学生に適用する。

○協定大学への留学に係る学費の 取り扱いについての申し合せ

- 1 同志社女子大学外国協定大学留学に関する内規第6条の学費の取扱いについては、以下のとおりとする。
- 2 留学期間中の本学所定の学費は通常どおり徴収する。
- 3 留学先大学の学費の内、授業料は本学が負担する。実験・実習費、寮費、食費、その他雑費は留学生の負担とする（以下「自己負担分」という。）。
- 4 前項の自己負担分が、授業料と同時に請求があった場合は、本学が一旦立替えて授業料とともに留学先大学に送金する。自己負担分は、日本円で精算の上、本学が留学生に請求する。
- 5 留学先大学より交換留学生を受け入れる場合、本学から派遣する留学生の学費の取扱いについては、大学ごとに協議し別途定めることもあるが、その場合においても、留学生の負担については、ここに定める負担分の原則（2項、3項）を超えないこととする。
- 6 留学生には、奨学金を授与することができる。
- 7 留学先大学での正規科目受講に先立ち、留学生が現地で受講する英語研修（ESL）の受講料は、全額留学生の自己負担とする。
- 8 この申し合せの改廃は、国際交流委員会、常任委員会及び評議会の議を経て学長が決定する。

附 則

この申し合せは、2022年4月1日から施行する。

○同志社女子大学中・長期留学 に関する遵守事項

改正 2025年4月 1日

同志社女子大学（以下「本学」という。）の外国協定大学留学制度、外国大学認定留学制度、国際教養学科学生の留学制度、又はセメスター語学留学制度を利用し留学する者（以下「留学生」という。）は、以下の各事項について十分に理解し、遵守しなければならない。

また留学生は、自身の健康と安全に留意することはもちろん、留学先大学の学生であると同時に本学学生であることを認識し、誇りと責任をもって行動しなければならない。

I 全般

- 1) 留学期間中の本学学費及び留学先大学の授業料・実習料・寮費等で、本学又は留学先大学から請求があった場合、留学生は、定められた期限までに遅滞なく全額を支払わなければならない。
- 2) 留学先国・地域の安全情報は、主として外務省『海外安全ホームページ』による。出国可否等の判断にあたっては、同ホームページが発出する「危険レベル」及び「感染症危険レベル」を基準とし、これらが同時に発出された場合は、レベルの高い方を適用し、学長が判断するものとする。

II 出国前

- 1) 本学所管部所が開催する事前オリエンテーションには、必ず参加すること。
- 2) 留学先大学への申請に際して、本学所定の誓約書、保証書を所管部所に提出すること。
- 3) パスポート、査証（ビザ）及び航空券は、各自の責任において取得すること。なお、査証及び航空券の申請において、専門会社によるサポートが必要な場合は、所管部所による紹介を受けることができる。
- 4) 留学中の履修希望科目に関する指導を受けること。
- 5) 本学が指定する海外旅行傷害保険に加入すること。
- 6) 留学期間中の危機管理のため、本学が指定する留学生危機管理サービスの会員となること。また、危機管理上必要な事項については、疾病やトラブルに関する個人情報も含め、同社と本学間で共有することを了解する。
- 7) 留学先国・地域について、出国日の1か月前又はその日以降に、外務省『海外安全ホームページ』において、「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」又は「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」が発出された場合、出国を延期すること。

III 留学期間中一日常生活全般

- 1) 留学先の国、州及び地方自治体の関係法令並びに査証（ビザ）制度（入国許可条件）を理解し、これを守ることを。
- 2) 留学開始後速やかに、住所又は居所を管轄する日本の大使館又は総領事館（在外公館）に「在留届」

を提出すること（インターネットによる提出も可）。

- 3) 留学期間中は、外務省『海外安全ホームページ』や現地のニュース、留学先大学のアドバイザー、留学危機管理サービス等をおとして、安全管理に関する情報を入手するよう努めること。
- 4) 留学期間中、滞在先を保証人、本学に対して報告すること。滞在先を変更、若しくは一時不在にする場合には、必ず事前にその旨を連絡すること。
- 5) 留学期間中は、所定の報告書（「留学生月報」又は「Monthly Report」）を定期的に所定の部所（国際部国際課又は学芸学部（国際教養学科）事務室）に提出すること。
- 6) 留学先地域やその周辺地域において、テロや大規模な災害等の事態が生じた場合は、速やかに安否連絡を保証人及び本学に対して行うこと。
- 7) 外務省『海外安全ホームページ』において、留学先国・地域に「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」が発せられた場合は、速やかに帰国すること。
- 8) 留学期間中（出国日から帰国日まで）、次の行為は禁止する。
 - (1) 自動車、バイク等、免許を必要とする乗り物の運転
 - (2) 違法薬物（麻薬等）の使用、所持
 - (3) 海外旅行傷害保険の補償対象外となる危険なスポーツ
 - (4) アルバイト等の就労。ただし、留学先大学が正規に実施するボランティア活動やインターンシップに含まれる就労、及びキャンパス内で提供されるアルバイト等については、勉学に支障をきたさない限りにおいて許可する。また、現地NPOやキリスト教団体等が実施するボランティア活動等への参加は、自己責任において行うものとする。
- 9) 留学期間中に特別の事情により留学を取り止める場合は、所管部所をおとして本学学長の許可を受けること。
- 10) 本学及び留学先大学は、学生が安全かつ円滑に留学の目的を達成するよう十分にサポートするが、学生に精神的、身体的な問題が生じた場合には、関係者、専門の機関等と相談の上、これに対し適切な処置をとる場合があることを了解する。

IV 留学期間中一留学先大学

- 1) 留学先大学の諸規則は、これを良く理解し、遵守すること。
- 2) 留学先大学等で、全留学生を対象とする保険加入が求められた場合、Ⅱ-5)の保険に加え、本保険にも加入すること。
- 3) 他の学生を思いやり、教職員に敬意を表すこと。これに反し規則違反、無秩序、不適切な態度、他の学生や教職員に迷惑をかける行為等のあった場合、留学先大学から退学の処分が下される場合がある旨を心得ること。
- 4) 留学先大学の建物、備品を大切にすること。これらに損傷を与えた場合には、留学生に対し賠償が求められることがある旨を心得ること。
- 5) 全ての授業に出席することを基本とする。継続して出席できない状況が生じた時は、速やかにその理由とともに保証人及び所管部所に報告すること。なお、正当な理由なく出席率が著しく低下した場合、

区に従い国際部長が帰国を命じること、及び在留資格に必要な基準に抵触して現地政府が国外退去を命じる場合がある旨を理解すること。また、これらの場合の授業料等は、原則として返還されず、自己負担となることを了解する。

V 留学期間中の規則一寮・ホームステイ

- 1) 留学期間中の滞在先は、留学先大学が管理する寮、又はホームステイとする（留学先大学が提携するエージェントを通して管理するものを含む）。なお、特別な事情により、これら以外の滞在形態を希望する場合は、事前に保証人及び本学に相談の上、所定の手続きにより、所管部長の承認を得なければならない。
- 2) 寮では、各大学・寮が定めるルールを遵守し、円滑な共同生活を送るように努めること。
- 3) ホームステイ先では、各ホストファミリーと充分にコミュニケーションを図りつつ、そのルール・習慣の理解に努めること。特に、帰宅時間や家事の取り決めに関しては、遵守しなければならない。
- 4) ホストファミリーやルームメイトとの生活に順応し、お互いの信頼関係が築けるよう、自ら努めること。
- 5) ホストファミリーとの間に問題が生じた場合は、まずホストマザーかホストファザーと充分に話し合うこと。それでも解決の見込みがない時は、留学先大学のアコモデーションオフィサー等の担当者に相談すること。特に身体又は精神に重大な影響を及ぼす事態が発生した場合は、本学に連絡しなければならない。

VI 留学期間中の規則一旅行

- 1) 留学期間中の旅行や日本への一時帰国、及び留学期間終了後の旅行（第3国を含む）の際は、必ず事前に保証人の了解を得るとともに、本学に届け出ること。また、その際生じる出入国等の諸手続きは、全て自己責任で行うこと。
- 2) 留学先大学におけるプログラム開始前の旅行を目的とした早期事前渡航は認めない。
- 3) 一人での旅行はなるべく避け、旅行中も保証人及び本学に対して所在を明確にし、連絡がとれる状態を保つこと。
- 4) 外務省『海外安全ホームページ』において、次のいずれかが発出された国・地域への旅行は、原則として禁止する。
「不要不急の渡航は止めてください。」
「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」
「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」
- 5) 本学から危機管理情報を発信する場合があるの
で、これにも充分に留意すること。感染症を含む衛生面の問題等を理由に、旅行の自粛を求める場合があることを、あらかじめ了解する。

VII 帰国後の規則

- 1) 留学プログラム終了後は、速やかに（原則として2週間以内に）帰国すること。帰国日がこれより遅くなる場合は、事前に保証人に通知したうえで、所定の手続きにより、所管部長の承認を得なければならない。
- 2) 留学を終えて帰国したときは、所定の報告書を所

定の部所（国際部国際課又は学芸学部（国際教養学科）事務室）に提出すること。

- 3) 留学期間中に履修した授業科目は、所定の手続きにより、帰国後、本学の単位認定（読替え）又は単位授与の申請をすること。

VIII 留学の取り消し

留学許可決定後に、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合、国際交流委員会の承認を得て、本学学長名で留学を取り消す場合があることを了解する。

- (1) 提出書類に意図して虚偽の記載をした場合
- (2) 許可なく留学を取り止めた場合
- (3) 本学所管部所の指示に再三従わず、改善の兆しが見られない場合
- (4) 本学又は留学先大学の秩序を乱し、その教育研究活動を妨げる行為を行った場合で、特に悪質と判断された場合
- (5) 本学又は留学先大学の規則・命令等に違反する行為を行った場合で、特に悪質と判断された場合

IX 留学期間中の帰国指示

Ⅲ一7)に該当し外務省が退避勧告を発した場合、Ⅷに該当し留学が取り消された場合、又は大規模な天災・暴動、傷病若しくは長期間の欠席等により国際部長が帰国を指示した場合は、速やかに帰国しなければならない。

X 責任の所在などに関する注意事項

- 1) 本学、留学先大学、留学エージェント、旅行会社（以下「関係機関」という。）は、滞在中の傷害等に起因する損害に対し、関係機関の責任が明らかなる場合を除き、原則として賠償責任を負わないものとする。
- 2) 留学中の事故・トラブル・病気等における保証人の現地への渡航費用は、海外旅行傷害保険で補償されるものを除き、原則として自己負担とする。
- 3) 留学生は、渡航中に万が一緊急な医療処置が必要になり、自ら意思表示できないときには、保証人が留学生のために必要な医療処置を選択することを承諾し、関係機関が保証人との連絡も取れない場合には、関係機関及び受け入れ家庭が最善と考える医療処置を行う場合があることを承諾する。留学生及び保証人は、これら関係者の処置の結果に対し責任を問わないものとする。

以上

○派遣留学生数一覧表

I. 留学開始年度・大学別人数

年度	留学先大学	学科・年次（留学開始時）																								合計	
		音楽			メディア			社会			こども			英文			日学			生活			食物				
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4		
1988	MBC Smith			1											1	1	2									3	
1989	MBC Wells														2	1	1									2	
1990	MBC Wells														1	2	1									2	
1991	MBC Smith Wells		1												1	1	3									4	
1992	MBC Wells														1	2		1								2	
1993	Fairfield MBC Wells														2	3	1									2	
1994	Fairfield														1	2										3	
	MBC														2	3									3		
	Smith														2										2		
	SBC Wells Warwick														2		3								2		
1995	Chatham														2											2	
	Fairfield														1	1									2		
	MBC														2			1							3		
	SBC														3										3		
	Wells														2										2		
	Lancaster Warwick UVic														1	3									1		
1996	Chatham														3										3		
	Fairfield														1	1									2		
	MBC														2	1									3		
	SBC														1										1		
	Wells														1										1		
	Lancaster														2	1									3		
	RH														2									2			
	Warwick Waikato														2	1	1								3		
1997	Chatham														1	1									2		
	Fairfield														1	1									2		
	MBC														1	4									5		
	SBC														1										1		
	Wells															1									1		
	Lancaster															1									1		
	RH														1	1									2		
	Warwick															1	1								1		
	UVic														1	1									2		
	Waikato Griffith														1		1								1		
1998	Chatham		1												1	1									3		
	Fairfield														1	1									2		
	MBC														3	1									4		
	Lancaster														1	1									2		
	RH														1	2									3		
	Warwick														2										2		
	UVic Waikato														1		1								1		
1999	Chatham														1	1									2		
	Fairfield															2									2		
	MBC														1	1		1							3		
	Wells															1									1		
	Lancaster														1	2									3		
	RH														1	1									2		
	Warwick UVic Griffith														2	1	1								3		
2000	Chatham														2										1		
	SBC														1		2								3		
	Lancaster																2								2		
	RH														2	1									3		
	Warwick UVic														2		1								2		
2001	Chatham		1												1										2		
	Fairfield														1										1		
	MBC														2										2		
	SBC																1								1		
	Lancaster																1								1		
	RH														3										3		
	Warwick UVic														1	1	1								2		

I. 留学開始年度・大学別人数

年度	留学先大学	学科・年次（留学開始時）																								合計
		音楽			メディア			社会			こども			英文			日学			生活			食物			
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	
2002	Fairfield															1										1
	MBC								2																	2
	Smith								1																	1
	Lancaster																									1
	RH																									2
	Warwick																									3
	UVic														2											1
	Griffith														1											1
Saarlandes								2																	2	
SWU																		1							1	
2003	Chatham														2											2
	Fairfield															1										1
	MBC								1																	2
	Wells								1																	1
	RH														3											3
	Waikato														1											1
SWU										1															2	
2004	Chatham															1										1
	Fairfield														1											1
	MBC										1															2
	RH										1				1		1									3
	Warwick																									1
	UVic														1											1
	Saarlandes								1																	1
	SWU										1															1
2005	Chatham														1	1										2
	Fairfield														1											1
	MBC								1							2										3
	Smith																									1
	SBC					1																				1
	Lancaster									1																2
	RH										1				1			1	1							4
	Warwick											1			2											4
	UVic														1											1
	Saarlandes										1															1
SWU																1									1	
2006	Chatham					1									1	1										3
	Fairfield														1											1
	MBC									1		1			1	1										4
	RH														2											4
	Warwick									2		1			1											4
	Saarlandes														1											1
	SWU														1											1
2007	Chatham														1	1										2
	MBC									1					3											4
	SBC														1											1
	Wells														1											1
	UVic														1											2
	Lancaster																									1
	RH														3			1								4
	Warwick														2				1							4
	Griffith														1											1
2008	Chatham														1											1
	MBC														1											3
	SBC														1	1										2
	MTA																									1
	UVic																									1
	RH																									1
	Leeds																									2
	Warwick										1															2
Saarlandes										1					1										2	
SWU																		1							2	
2009	MBC									2																2
	RH															2										2
	Leeds						1																			1
	SWU									1	1								2							4
2010春	MBC															1			1							2
	Griffith																			1						1
2010秋	Fairfield																	1								2
2011春	MBC									2						1										3
	MTA									1						2		1								4
	UVic															1										1
	Leeds															3										3
2012春	MBC									1						1										4
	MTA									2						1										4
	SWU											1						1								2
2012秋	Chatham															2										2
	MBC									1						1										2
2013春	MBC															4	1									5
	SBC									1			1													2
	MTA																									4
	SWU											1				3	1									2
2013秋	Chatham															1										1
	MBC															1									1	
	Millikin																1									1

I. 留学開始年度・大学別人数

年度	留学先大学	学科・年次（留学開始時）																								合計
		音楽			メディア			社会			こども			英文			日学			生活			食物			
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	
2014春	MTA								2					1			1									4
	Leeds														3										4	
	SWU								1												1				1	
2014秋	Chatham														2											2
	MBC													2	3										5	
	Millikin							1						1											2	
	Saarlandes								1																1	
2015春	MBC														2										2	
	MTA													2											3	
	RH													1			1								2	
	Leeds													1											1	
	SWU									1				1											2	
2015秋	Chatham													2	1										3	
	MBC								1					2											3	
	Millikin									1				1											1	
	Leeds																								1	
2016春	Chatham														3										3	
	MBU								1						3	1									2	
	Manitoba														2										3	
	MTA																								2	
	RH								1																1	
	Leeds															1									1	
2016秋	SWU												1												1	
	Chatham														2										3	
	MBU								1						2										3	
	Millikin						1								2										2	
2017春	Providence														1										1	
	Chatham														2										2	
	MBU								1						1										2	
	Manitoba														2			1							3	
	MTA													2	1										3	
	UVic														1										1	
2017秋	RH														1										1	
	SWU														1										1	
	Chatham													3											3	
	MBU													2											2	
	UVic														1										1	
2018春	Leeds																					1			2	
	RH								1	1															1	
	Providence																								2	
	Chatham														2										2	
	MBU								1																2	
2018秋	Guelph					1									2										3	
	Griffith													1	2										3	
	SWU								1						2										1	
	Chatham														1										1	
2019春	Millikin								1						2					1						2
	Providence													1											1	
	Chatham														1										1	
	Guelph														3										3	
	Griffith														2										3	
	RH									1					1										1	
2019秋	HSD														1										2	
	SWU									1					1										2	
	MBU													3											3	
	Millikin														3										3	
	Leeds															1									1	
2020春	UNSW														1										1	
	HSD																								1	
	SWU														1										1	
	Chatham															2									2	
2020秋																									0	
2021春	Chatham																									1
	Griffith															1									1	
	SWU										1														1	
2021秋	Sungshin									1																1
	Chatham														2	2									4	
	MBU								1						2										4	
	Leeds															1									1	

I. 留学開始年度・大学別人数

年度	留学先大学	学科・年次（留学開始時）																								合計
		音楽			メディア			社会			こども			英文			日学			生活			食物			
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	
2022春	MBU								1							1										2
	Guelph															1										1
	Leeds															1										1
	HSD								1							1			1							3
	SWU															1				1						1
	Sungshin								1						1	1						1				4
2022秋	Chatham								1																	1
	MBU															3										3
	Guelph															1										1
	Leeds															1										1
	UNSW							1																		1
	Saarlandes								1																	1
	CCU								1							1										2
	Providence								1																	1
2023春	MBU															1										1
	Guelph								1							1										2
	Griffith														1											1
	HSD										1															1
	SWU										1															1
	Sungshin					1										1			1							3
2023秋	Chatham															1	1									2
	MBU								1							2	1		1							4
	Leeds																1									1
	Griffith																1									1
	HSD								1								1									2
	CCU																	1								1
	NUK															1										1
	Ateneo					1																			1	
2024春	Chatham															2										2
	MBU								1																	1
	Guelph															1							1			1
	Leeds																						1			1
	Griffith															1										1
	UNSW															1										1
	HSD						1									1									2	
	SWU								1																	1
	Sungshin								2																2	
2024秋	MBU							1	1																	2
	UNSW							1								1										2
	HSD								2																	2
2025春	Leeds										1															1
	Griffith															1										1
	SWU									1																1
	Sungshin							1	1																	2
2025秋	MBU																1									1
	Griffith															1										1
	UNSW															1										1
2026春	UNSW																1									1
	HSD								1						1	1										3
	Sungshin						1									1										2
2026秋	Griffith															1										1
	HSD															2										2
	Saarlandes															1										1
合 計				3	1	2	6	4	9	70	18			1	1	40	271	111	1	10	4	1		2	2	557

注記

- 1 セメスター留学生の数を含む。
- 2 2009年度までは、春スタート1年留学制度のみ（ただし、Saarlandesは秋スタート1セメスター留学制度のみ）。
- 3 2010年度以降について、年度の後の「春」は春スタート留学を、「秋」は秋スタート留学を示す。
- 4 Wells および Lancaster は、2008年度以降、国際教養学科学生の留学先に変更。（Wellsは2024年度に閉校）
- 5 MBCは、2016年度以降、MBUに大学名を変更。
- 6 人数は留学開始学期ベース（留学時期を延期した学生は留学開始学期の人数に含む）。

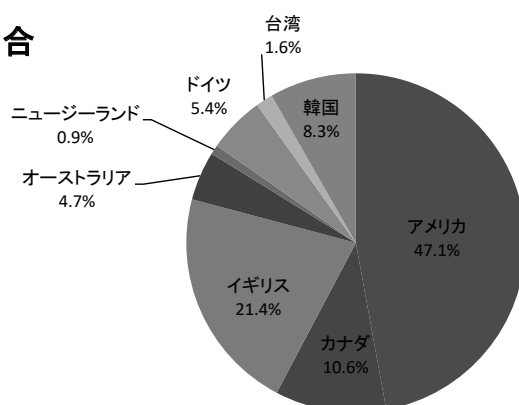
Ⅱ. 留学大学別人数（合計）

留学国	留学先大学	学科・年次（留学開始時）																								合計	
		音楽			メディア			社会			こども			英文			日学			生活			食物				
		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4		
アメリカ	Chatham		2			1		2	1					8	35	9										58	
	* Fairfield													1	11	10										22	
	MBC/MBU					1	1	2	22	3				15	52	26		2	2							126	
	* Millikin					1		2	1					6	1					1						12	
	Smith		1	1					1						4	1										8	
	SBC					1			1			1			10	2										15	
カナダ	* Wells								1						12	8				1						21	
	Guelph								1						8	2										11	
	* Manitoba														5			1							6		
	MTA							6						3	12	4									25		
	UVic														10	7									17		
イギリス	* RH								1	3				1	26	9		3	1							44	
	** Lancaster								1						6	10										17	
	Leeds						1		1	1					13	3				1			2			22	
	Warwick								5	2					22	7										36	
オーストラリア	Griffith								1					3	14	1										19	
	UNSW						1	1						1	3	1										7	
ニュージーランド	* Waikato														3	2										5	
ドイツ	HSD					1			5	1				1	9	1		1								19	
	Saarlandes								6						4	1										11	
台湾	CCU								1						1		1									3	
	NUK																								1		
	Providence							1	2						2										5		
韓国	SWU					1			8	8			1		5	6		2	1							32	
	Sungshin					1		1	5						3	1		1			1				14		
フィリピン	Ateneo					1																			1		
合 計			3	1	2	6	4	9	70	18		1	1	40	271	111	1	10	4	1		2		2		557	

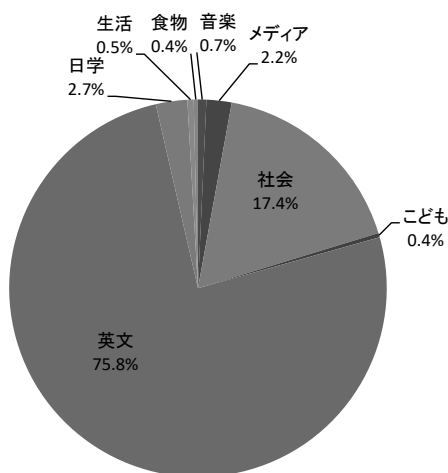
注記

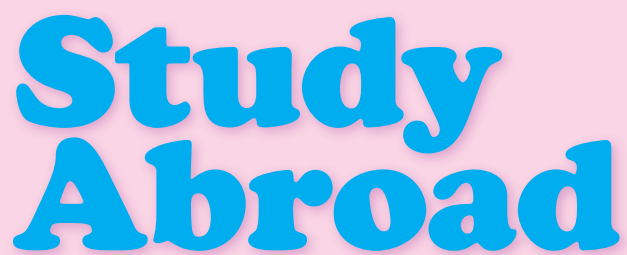
- 1 * を付した大学は当年度現在、協定大学関係が終了しているまたは協定大学留学の対象外であることを示す。
 2 ** を付した大学は当年度現在、国際教養留学先に移管していることを示す。

留学先国別割合



学科別割合





This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins or other markings on the paper.

